



サイディング簡易積算システム

SDデザイナー

胴縁オプション

Operation Manual

(操作マニュアル)

 株式会社SHF

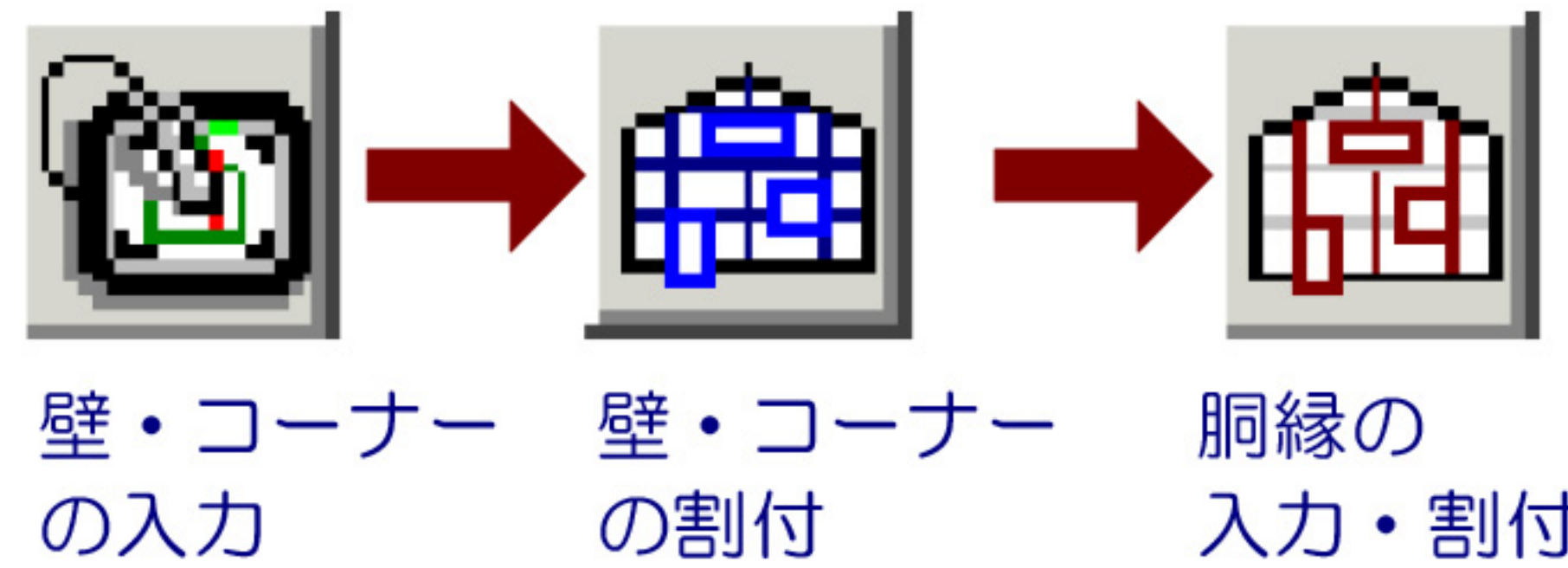
Ver 2.1.0.0

SD20000W060-01-01

1 胴縁の入力処理

- 胴縁を配置していきます。
基本的に、胴縁の入力方法はサイディング壁パネル・コーナー・開口などと同じ方法です。

- **壁の割付が終了した後に**胴縁の入力をおこないます。
配置条件を設定するだけで、あとは配置されたサイディング壁パネルの縦貼・横貼を自動判断して胴縁を自動配置します。



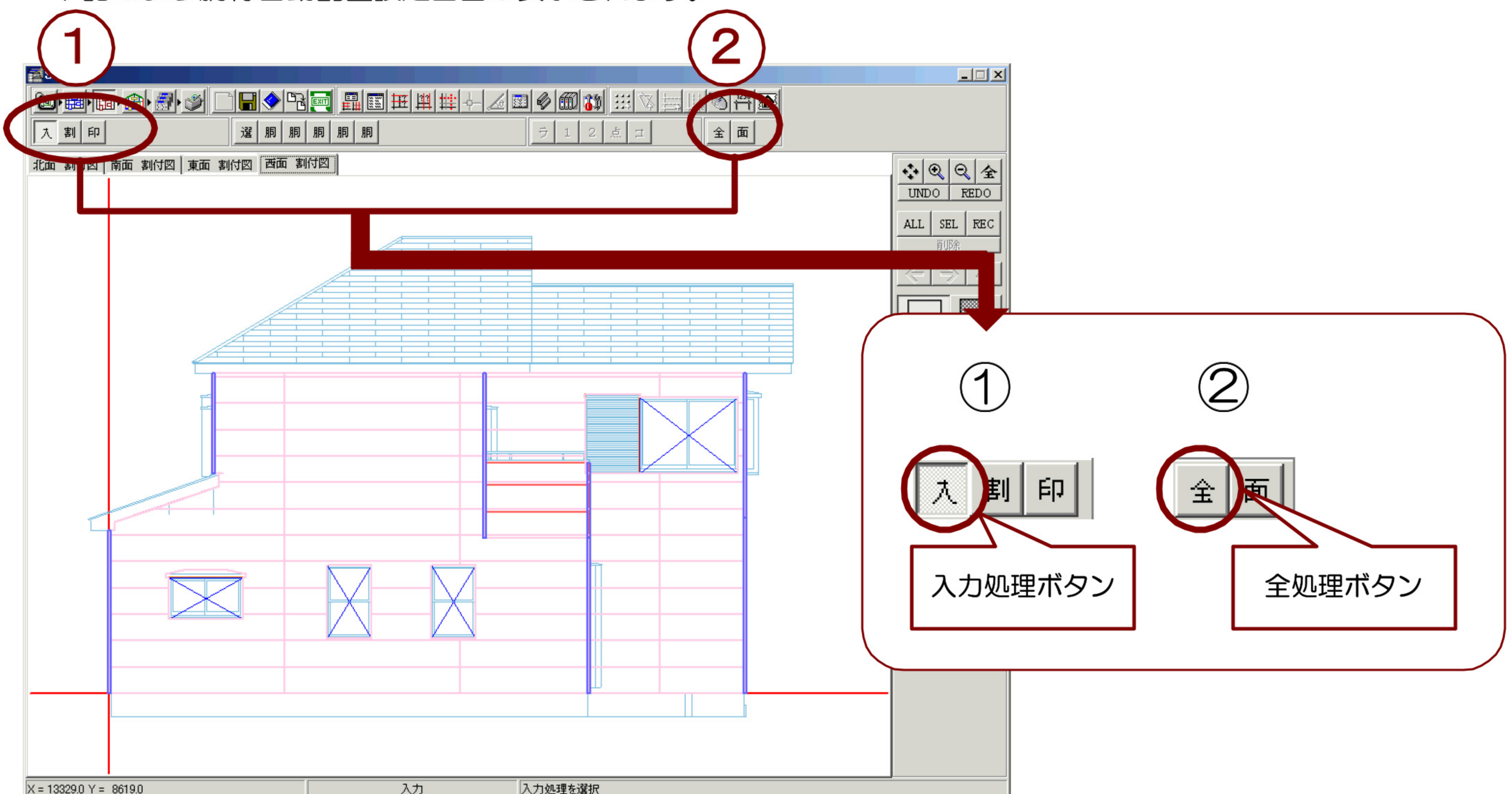
入力を中断した場合や入力が終了した物件データの修正の場合などは、メインメニューの【胴縁】から直接胴縁の入力・割付画面に進むことができます。

- ※ 胴縁オプションを追加した際、メニューの【胴縁】が選択可能になります。胴縁の入力・割付が必要ない場合、処理を省いて入力を進めてください。
胴縁が未処理の場合でも、サイディング壁パネル・コーナーパネル・副資材などの集計・積算処理に影響はありません。

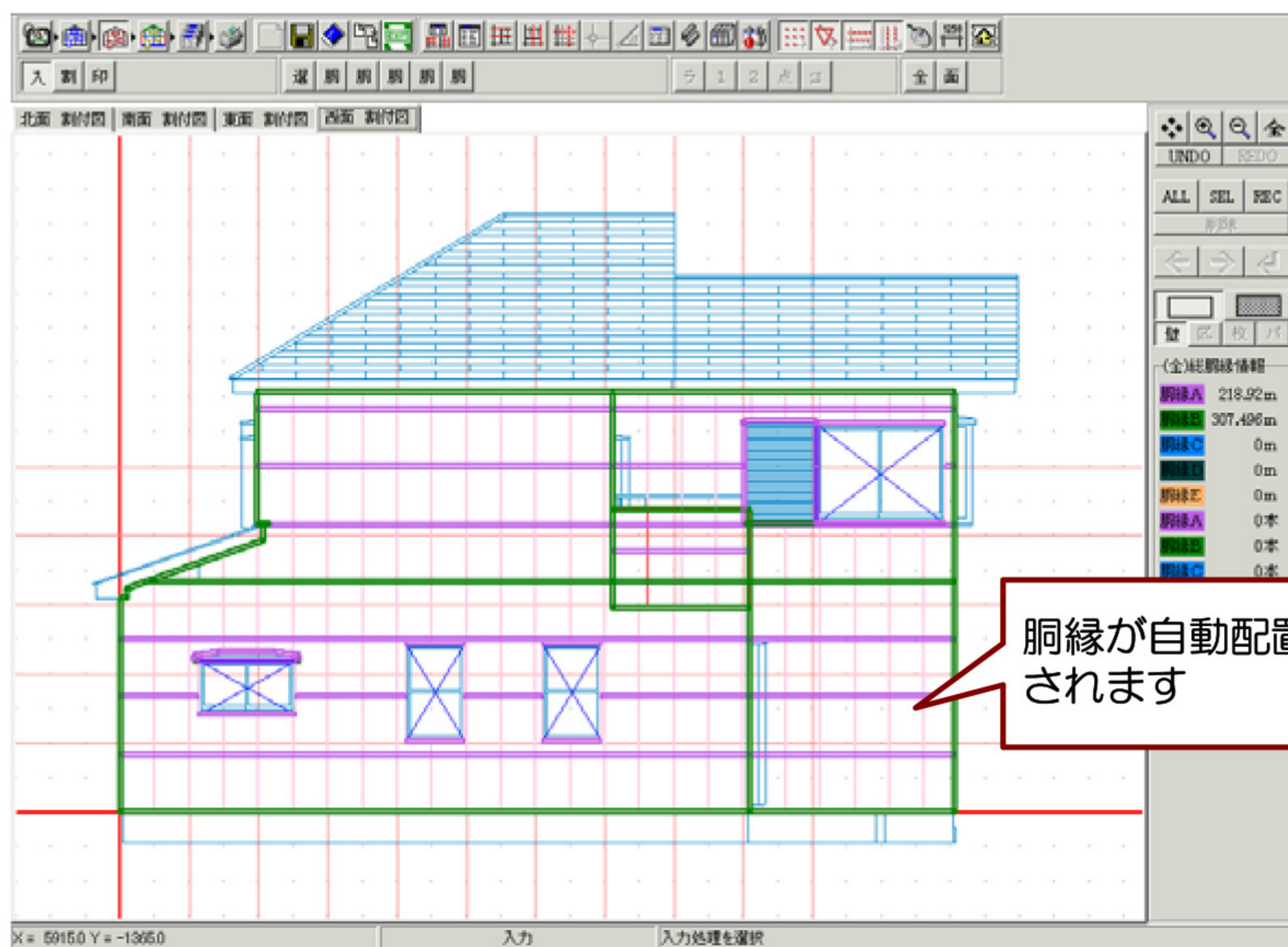
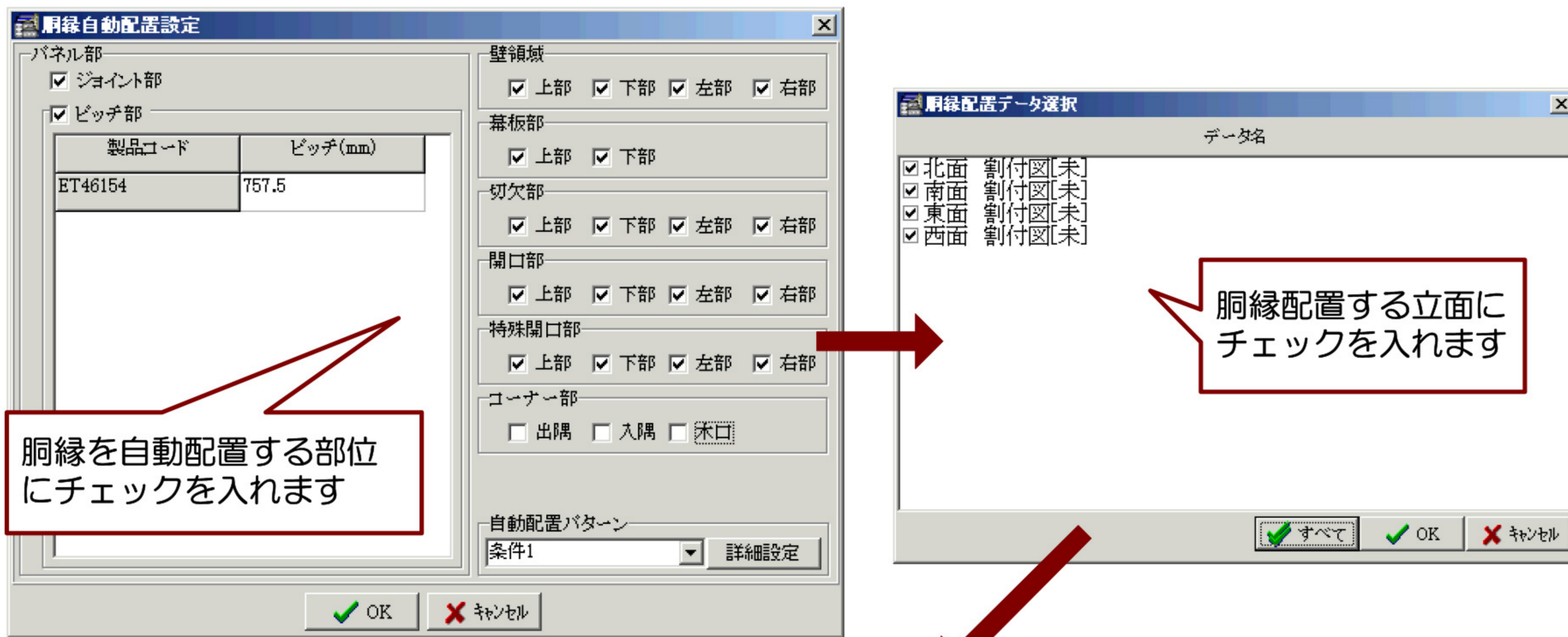
1 胴縁の配置（全処理）

- 全ての立面の外壁に一括で胴縁の配置をおこないます。配置条件は全て同一で処理を行います。
新規データやデータを変更した場合などは、必ず【全】処理または【面】処理を行って下さい。

1. 胴縁画面を表示して、[入力処理]ボタンを選択し、表示されたボタンから、[全処理]ボタンを選択します。
下記のような胴縁自動配置設定画面が表示されます。



2. パネル部や壁領域・開口部などへの胴縁配置条件（自動配置する場合にチェックを入れます）の設定を行い [OK] ボタンをクリックします。
3. 胴縁配置データ選択画面が表示されます。胴縁を配置する面にチェックを入れて [OK] ボタンをクリックします。選択した立面の外壁に配置条件に応じて胴縁が配置されます。

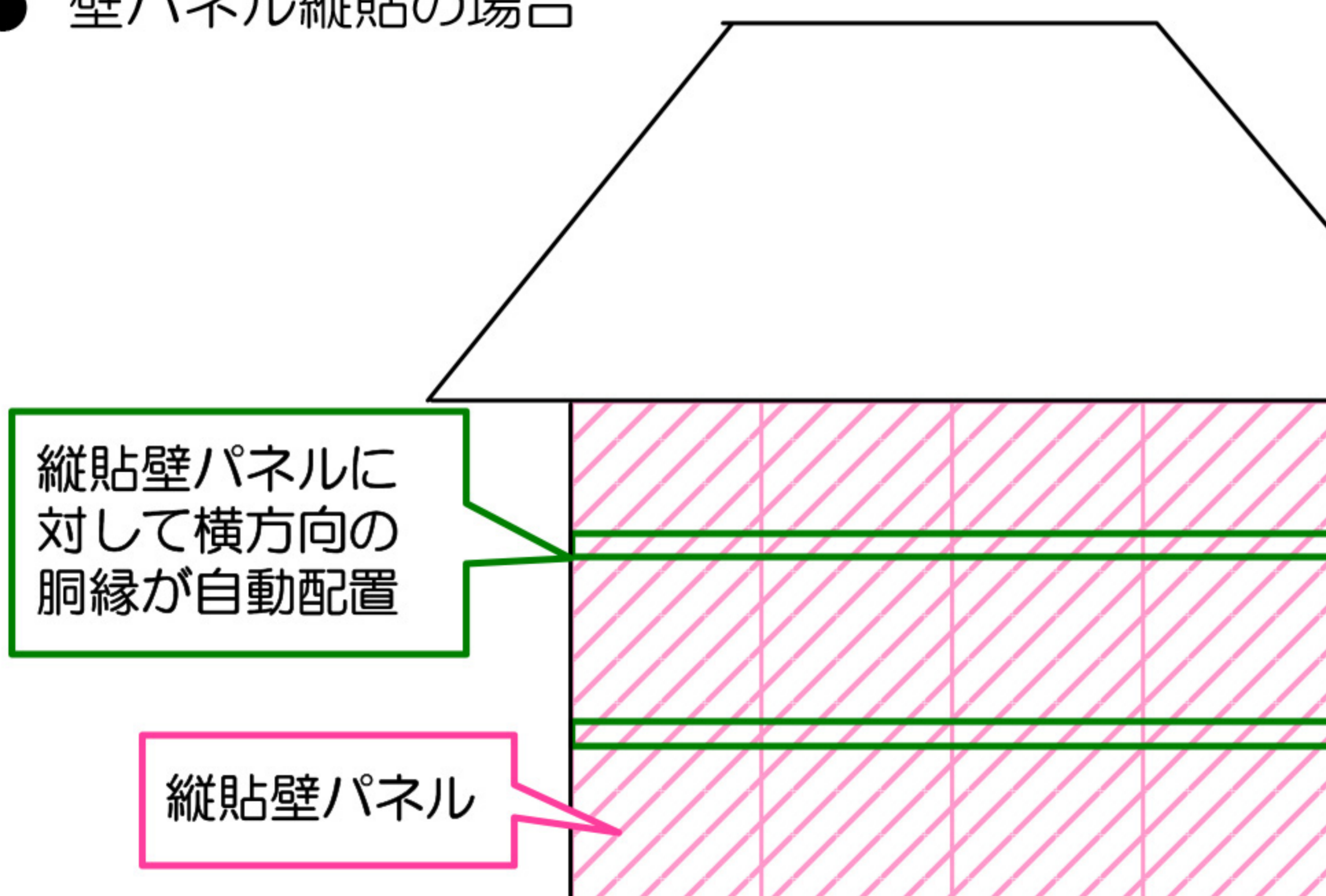


注意！
 パネルピッチ部に胴縁配置を行なう場合は、必ず、壁の割付終了後に胴縁の入力をおこなってください。

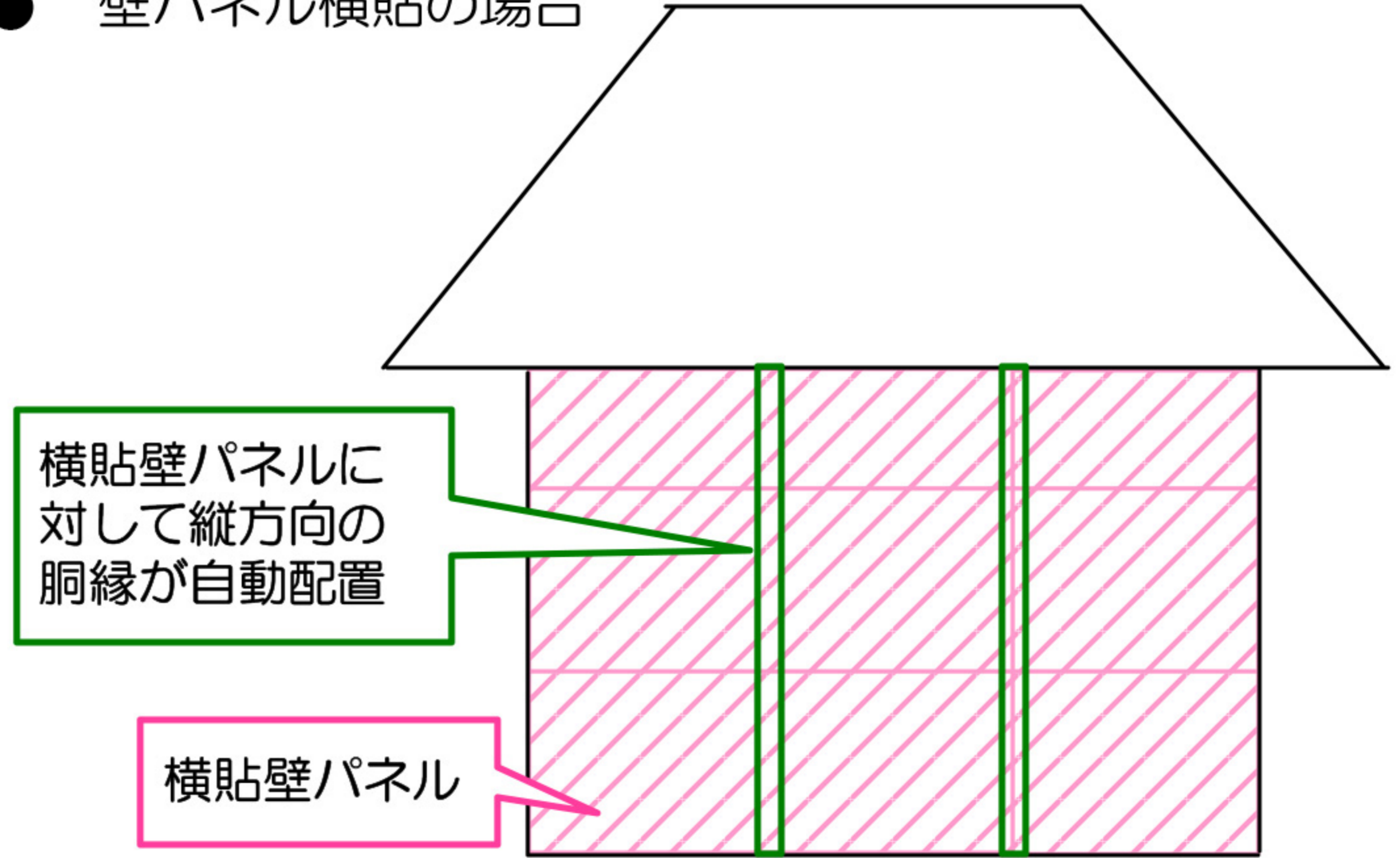
胴縁の自動配置

壁パネルが縦貼の場合、胴縁は横方向に、壁パネルが横貼の場合、胴縁は縦方向に自動配置されます。

● 壁パネル縦貼の場合



● 壁パネル横貼の場合



胴縁自動配置設定詳細

胴縁を自動配置する部位にチェックを入れます。
立面データに該当部位がない場合は配置されません。

配置されているパネル製品
コードと環境設定で設定
されている胴縁の配置ピッチ
が表示されます

パネル部

パネルのジョイント部への自動配置有無、ピッチ部
への自動配置有無、配置の場合のピッチの設定

壁領域

壁領域の上下左右への自動配置の有無の設定

幕板部

幕板部の上下への自動配置の有無の設定

切欠部

切欠部の上下左右への自動配置の有無の設定

開口部

開口部の上下左右への自動配置の有無の設定

特殊開口部

特殊開口部の上下左右への自動配置の有無の設定

コーナー部

コーナー部への自動配置の有無の設定

自動配置パターン設定

マスターの入力補助[胴縁]に設定された
自動配置する胴縁部材のパターン（条件1～20）
から配置する条件を選択します。
（※ 参照 本マニュアル P19
[マスター]-[入力補助]-[胴縁]）

詳細設定

マスター設定した条件の配置胴縁部材を一部変更
したい場合に、ここで設定が可能です。

パネル部

ジョイント部
胴縁

ピッチ部
胴縁

壁領域

壁A上
胴縁

壁A右
胴縁

壁A左
胴縁

壁A下
胴縁
(壁B上
胴縁)

壁B左
胴縁

壁A下
胴縁

壁B下
胴縁

壁B右
胴縁

ジョイント部

・壁パネルのジョイント部分に胴縁を配置

ピッチ部

・壁パネルに対して環境設定で設定された
ピッチで胴縁を配置

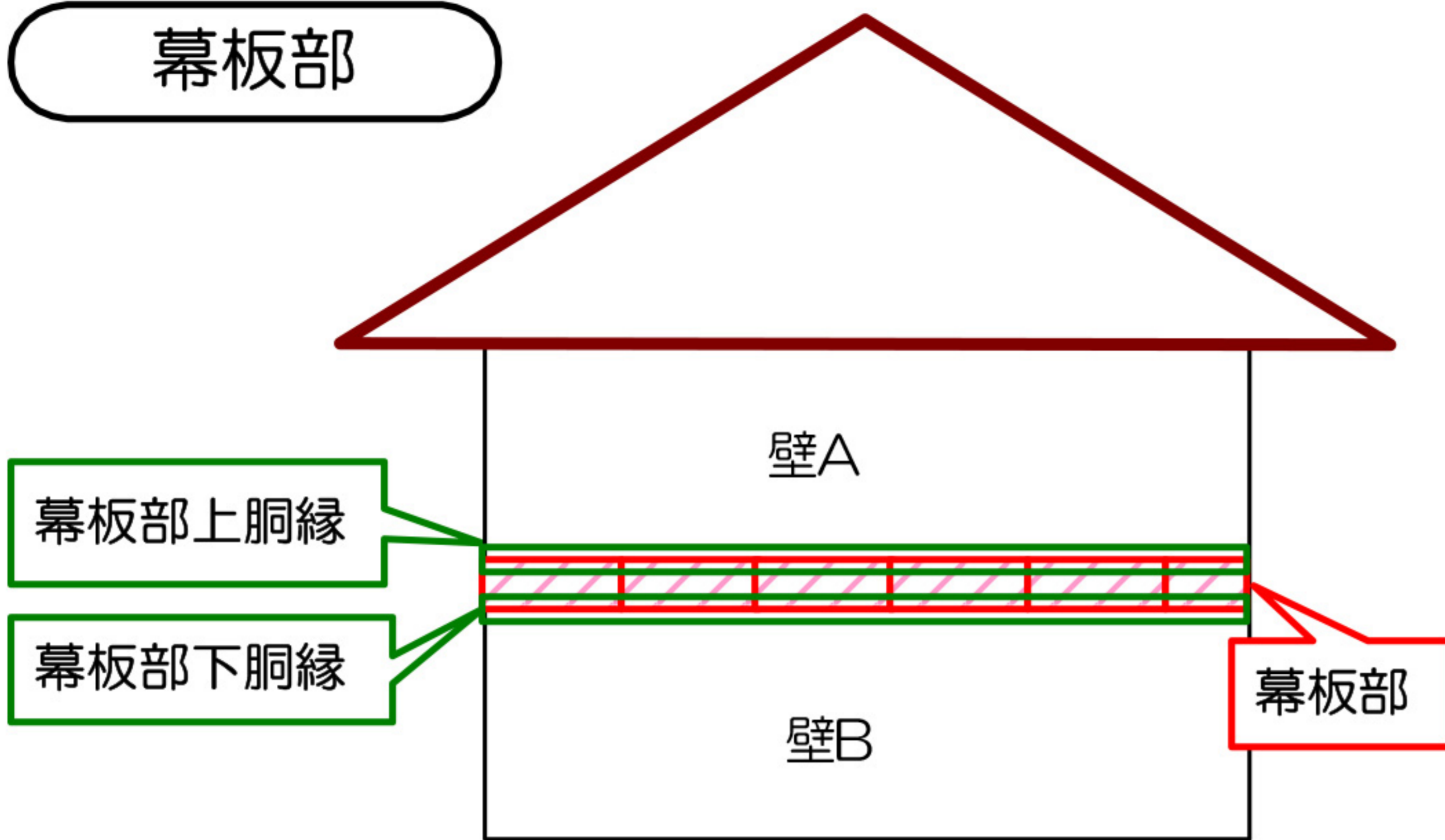
（※ 参照 環境設定 P 21 ）

ピッチは手入力での変更が可能です

壁領域ごとの上下左右部分に胴縁を配置

（壁が重なる部分は1本だけ配置されます）
幕板に指定された壁は含まれません。

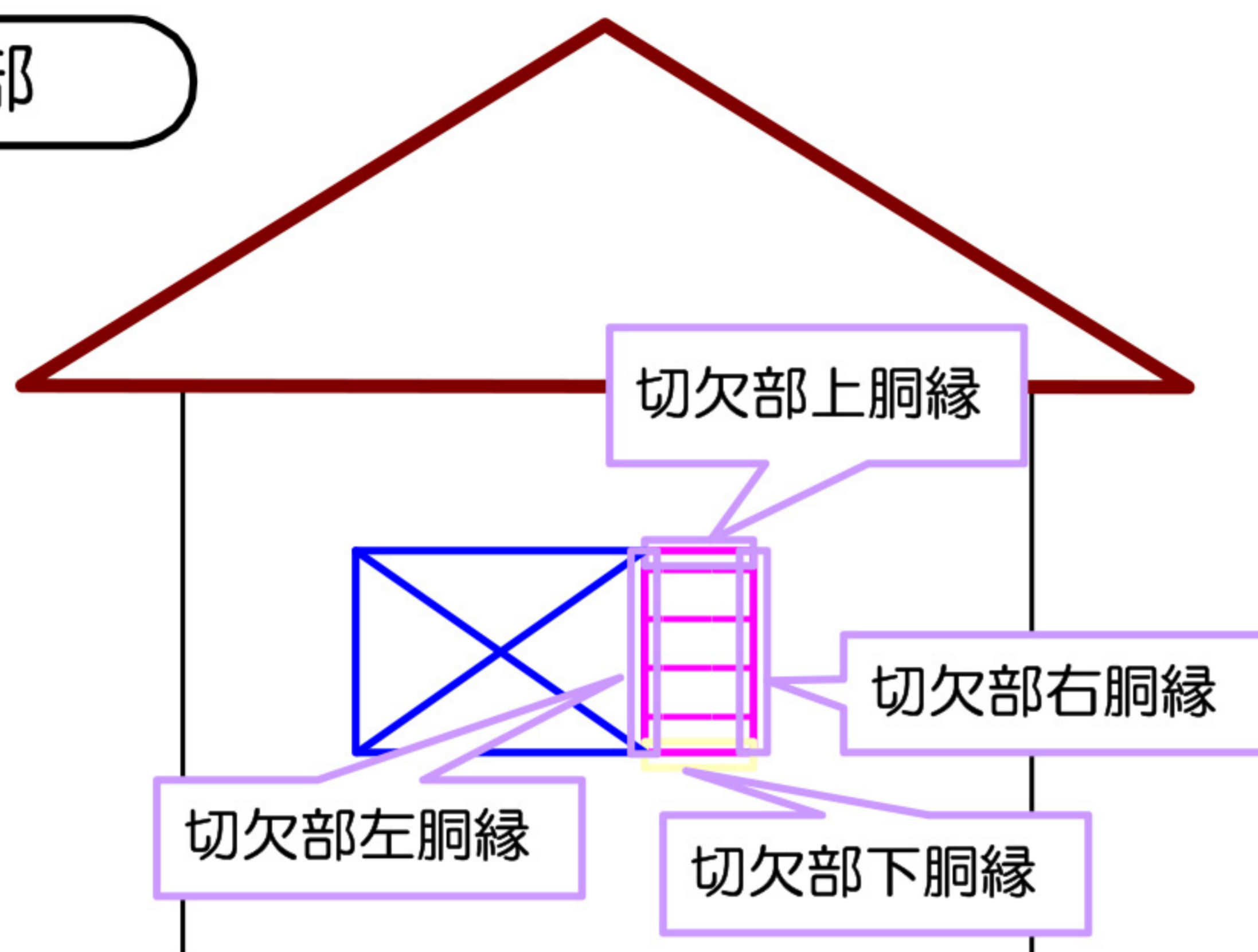
幕板部



幕板部の最上下部分に洞縁を配置

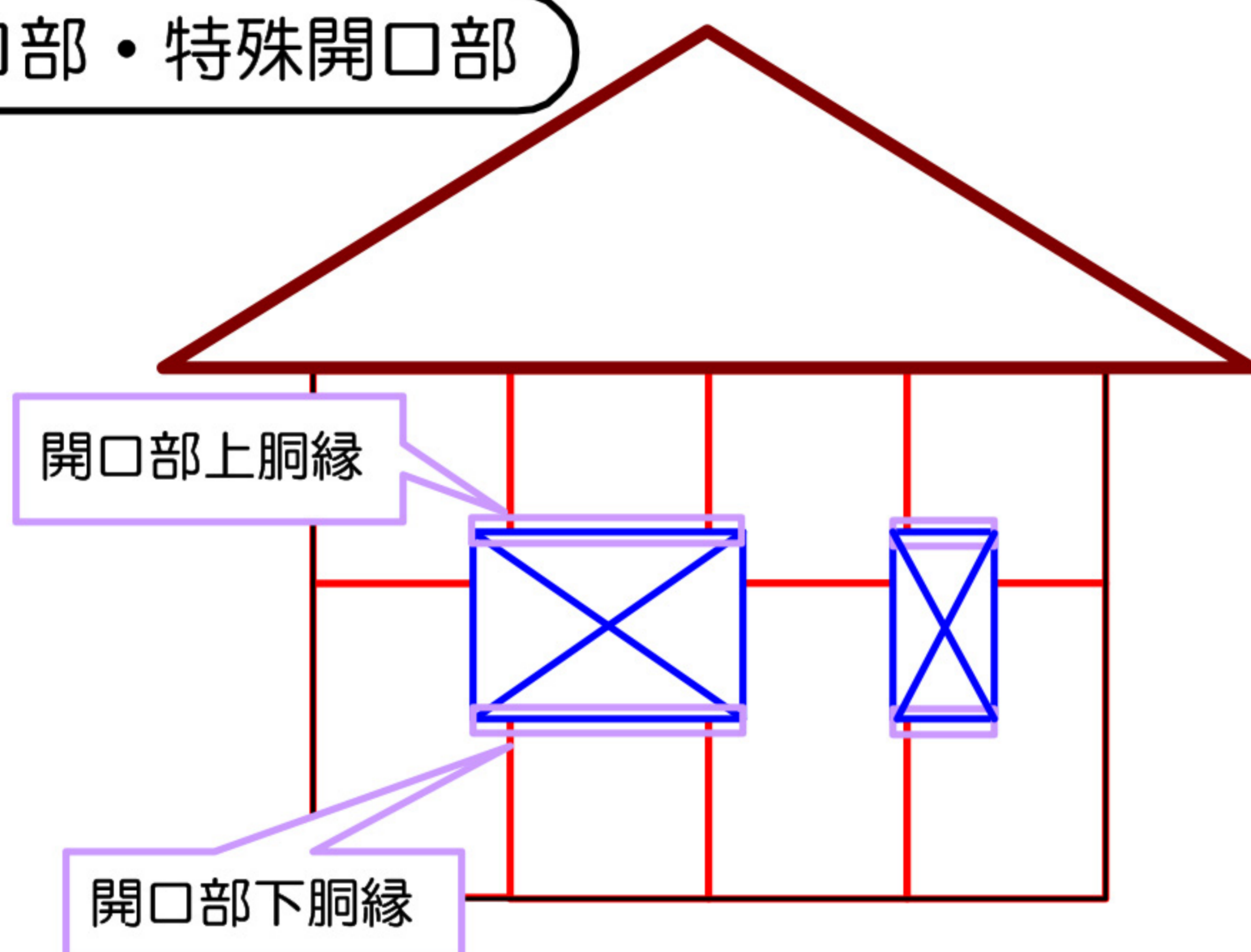
幕板部・・・マスター入力補助[洞縁]の洞縁設定の条件の中で、幕板壁設定された壁（※参照 マスター設定 P19 ）

切欠部



切欠部ごとの上下左右部分に洞縁を配置

開口部・特殊開口部

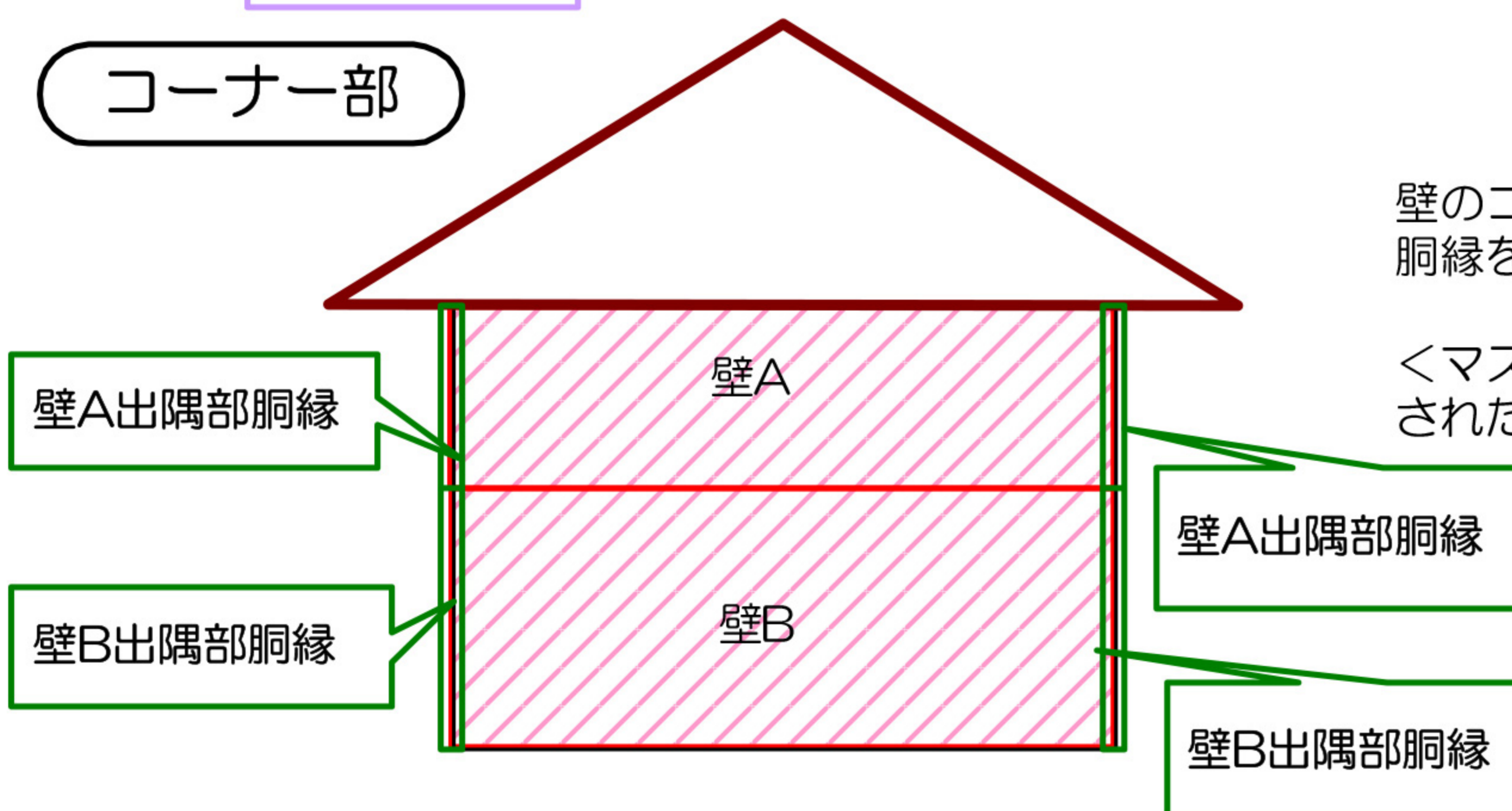


開口部・特殊開口部ごとの上下左右部分に洞縁を配置（開口上部形状が円弧の場合は、上部配置をおこないません）

上下左右すべてにチェックを入れている場合も自動配置では壁パネルの縦貼・横貼を検索して配置します。

パネルが縦貼の場合、開口上下のみに洞縁配置
横貼の場合、開口左右のみに洞縁配置

コーナー部



壁のコーナー部ごとの出隅・入隅・木口部分に洞縁を配置

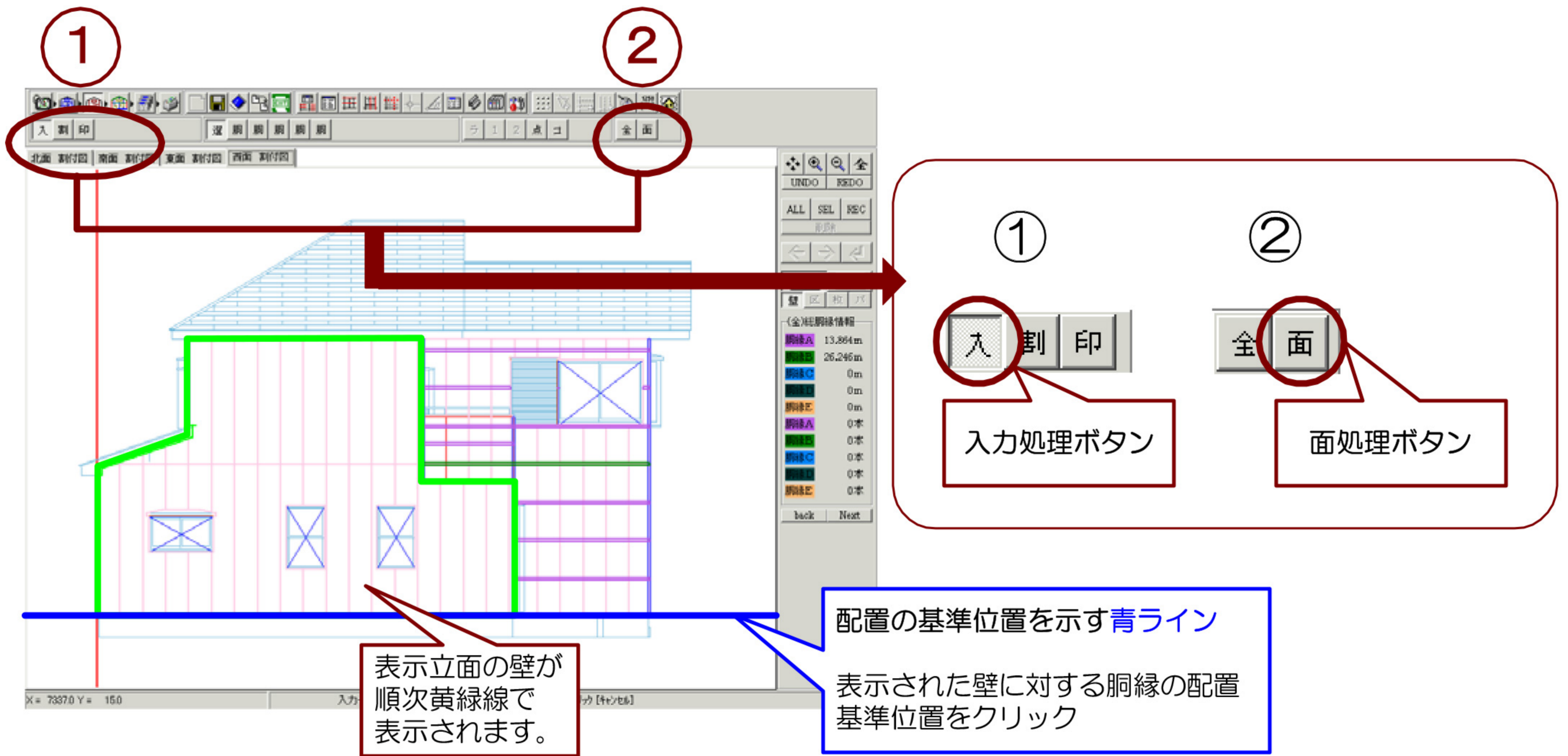
<マスター設定の入力補助-コーナー>で設定された本数を配置します。

注意！！ 壁領域・コーナー部など重なって配置される箇所は、どちらかだけに配置チェックをつけるなど条件を決めて運用を行なってください

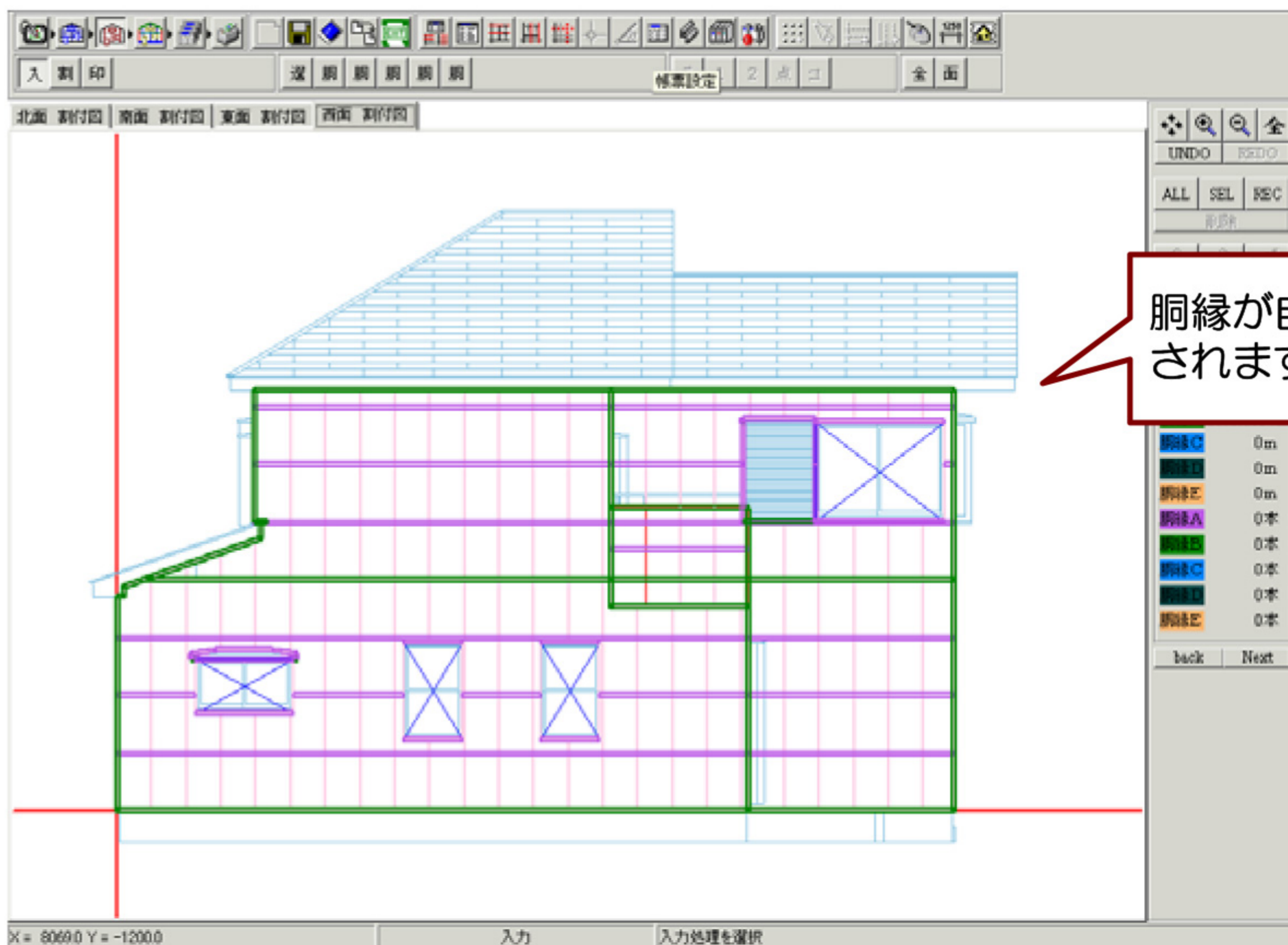
2 胴縁の配置（面処理）

□ 表示している立面にのみ胴縁の配置をおこないます。（面単位の胴縁配置）

1. 胴縁画面を表示して、[入力処理]ボタンを選択し、表示されたボタンから、[面処理]ボタンを選択します。
[全処理]と同じように胴縁自動配置設定画面が表示されます。
2. 表示している立面のそれぞれの壁面（黄緑の線で表示）に対しての配置の基準位置を示すライン（青色）が表示されます。基準位置をクリックして指示します。



3. 表示している立面のすべての壁面に対する基準位置の指示が終了すると、胴縁自動配置設定に従って胴縁が配置されます。

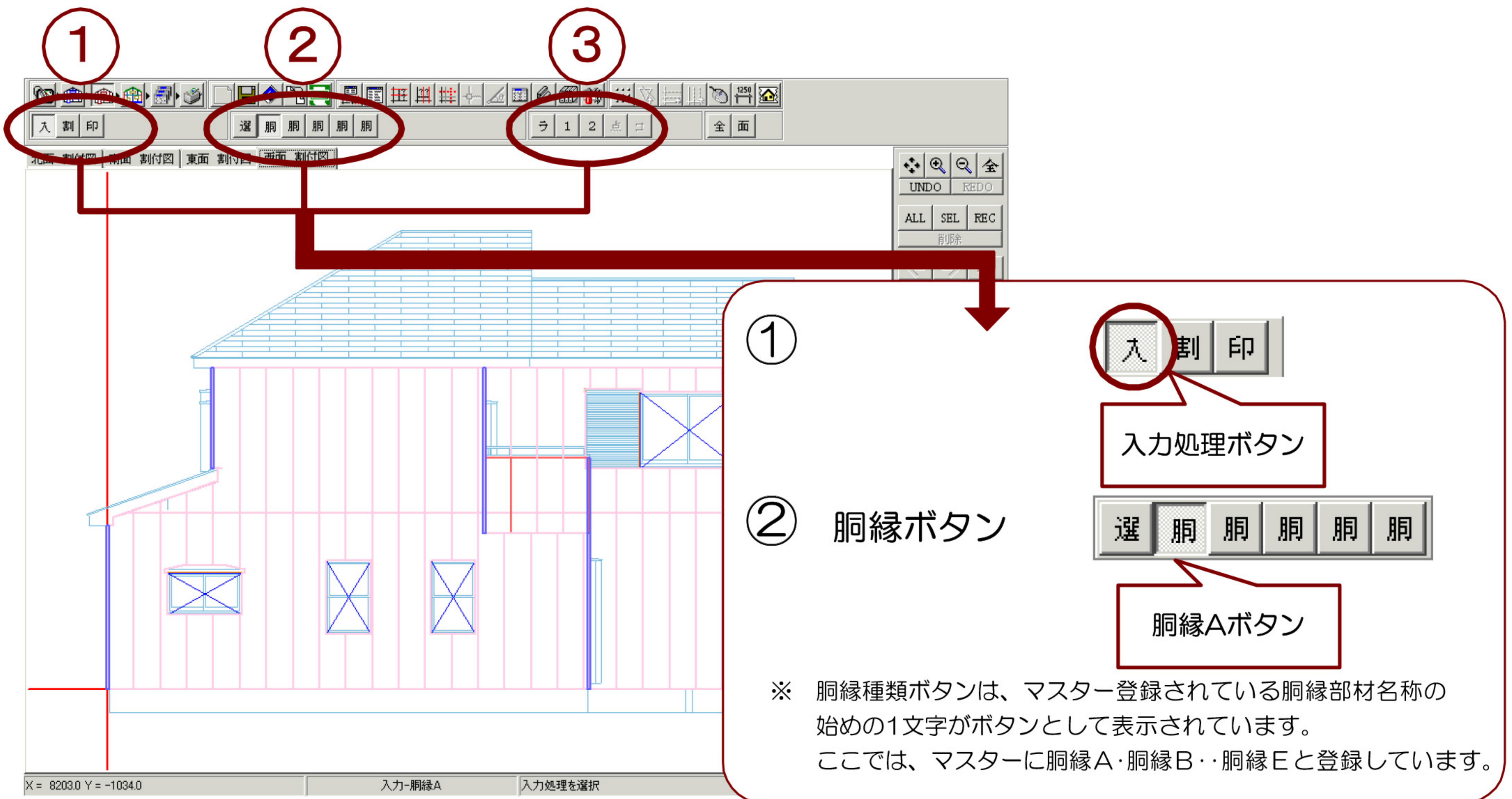


注意！
パネルピッチ部に胴縁配置を行なう場合は、必ず、壁の割付終了後に胴縁の入力をおこなって下さい。

※ [全処理]の場合の、胴縁自動配置の基準位置は、X軸・Y軸となっています。

3 胴縁の個別配置

1. [全処理]や[面処理]で配置する以外に、個別に胴縁を配置することができます。
2. 胴縁画面を表示して、[入力処理]ボタンを選択し、表示された胴縁種類ボタンから、配置する胴縁のボタンを選択します。胴縁種類は、【マスター設定】－立面【部材製品】－胴縁【名称】で最大5種まで登録することができます。
3. 胴縁入力の3つの方法の中から適した入力方法を選択して、胴縁を配置します。



ライン入力・・・壁パネルなどの辺（ライン）を指示すると、自動で長さを判断して胴縁の入力を行います。
ただし、辺（ライン）上に端点や交点がある場合は、そこまでの長さで止まって入力されます。
注意！ 壁パネルの辺などを指示する場合、通り芯やグリッドがONになっている場合正しく辺（ライン）を取ることができない場合があります。
胴縁配置でライン入力を利用する場合は、通り芯やグリッドをOFFの状態でご利用ください。

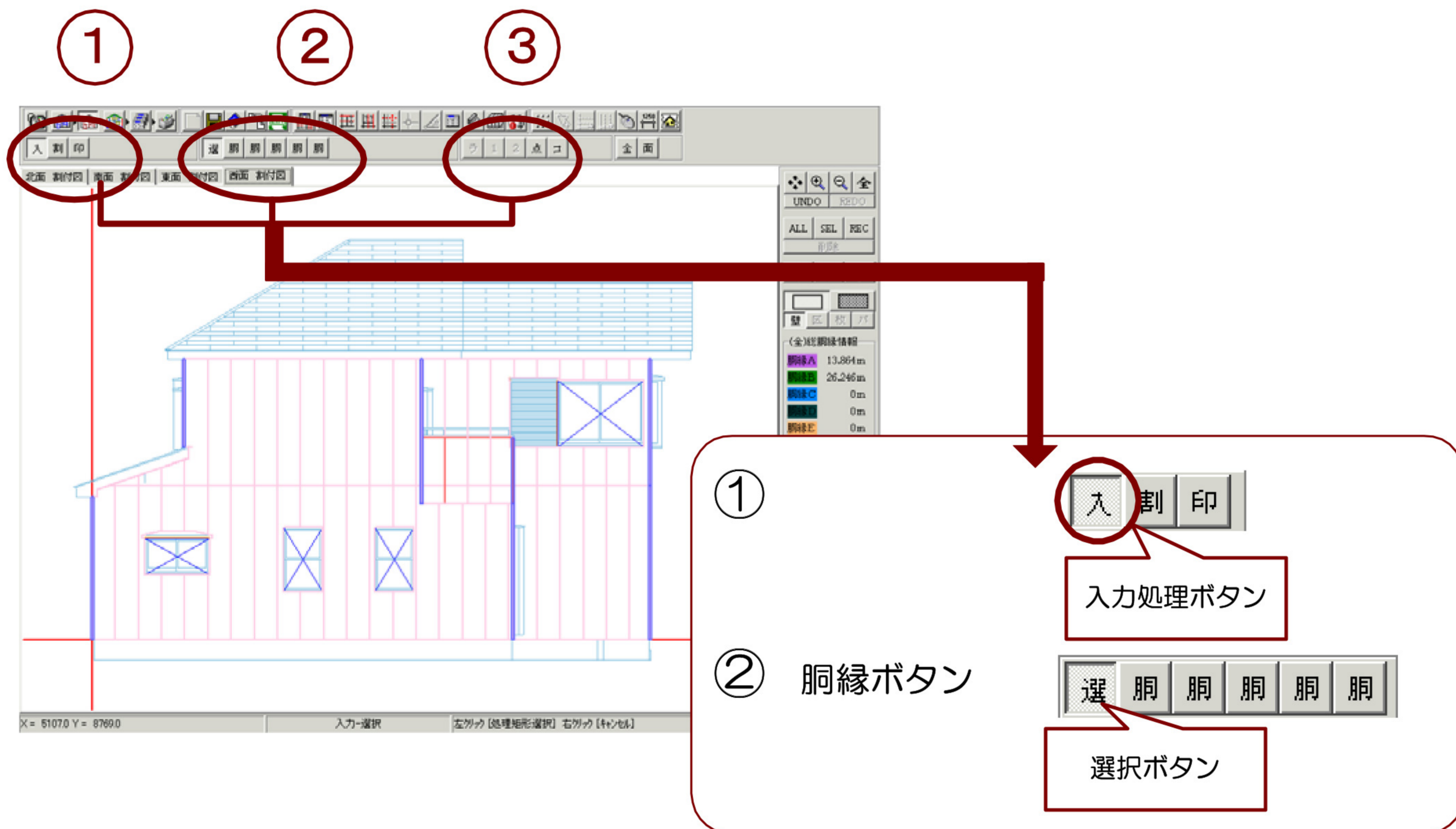
1点入力・・・基点となる1点を指示し、長さや角度を設定して胴縁を入力します。

2点入力・・・基点となる1点を端点とし、ラインの反対側端部の点との二つの点を指示し入力します。

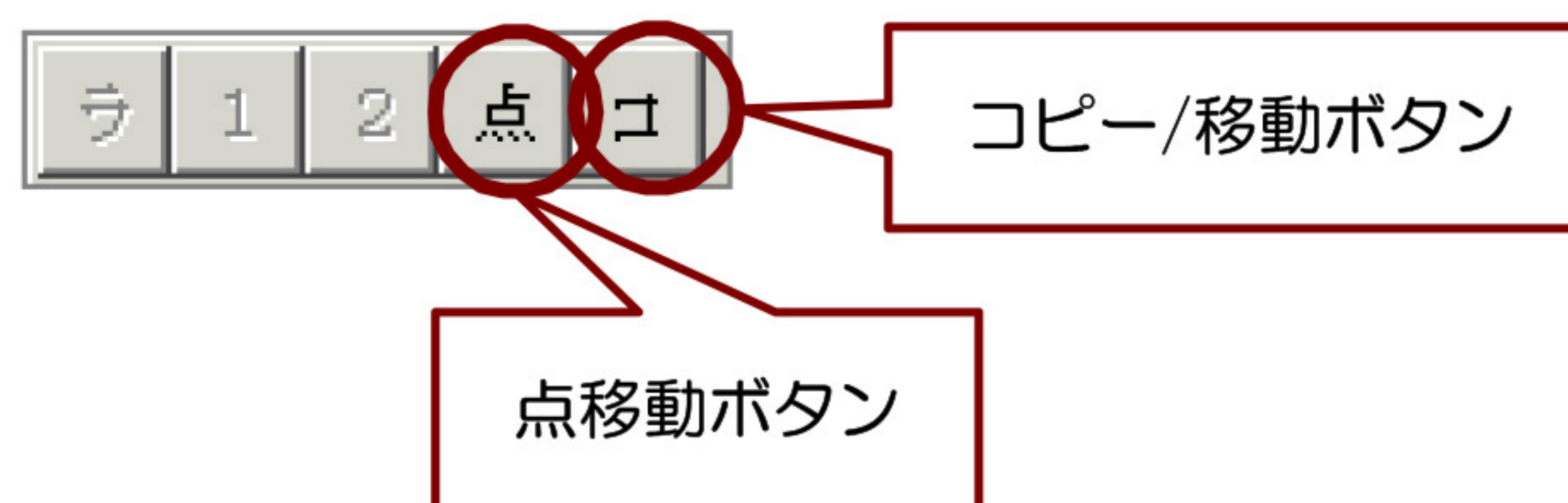
※ それぞれの入力方法の詳細については、操作マニュアルの <3-D 立面のコーナー処理>をご参照ください。

4 胴縁の修正

1. 入力した胴縁に修正を加える場合に使用します。
2. [入力処理]ボタンを選択し、胴縁ボタンから[選択]ボタンをクリックします。
3. [点移動]・[コピー/移動]の2つのボタンが表示されます。
ボタン表示はされませんが、他に[削除]・[情報の確認変更]・[他面へのコピー]の機能があります。



③ 入力ボタン



点移動ボタン・・・胴縁に端点の1点を指示し、その点の移動先の位置を指示します。

コピー/移動ボタン・・・コピー元の胴縁を指示し、コピー先の位置を指示します。

(マウスでコピー先の位置を直接指示する方法と、コピーの角度やピッチを入力してコピー先を指示する方法があります)

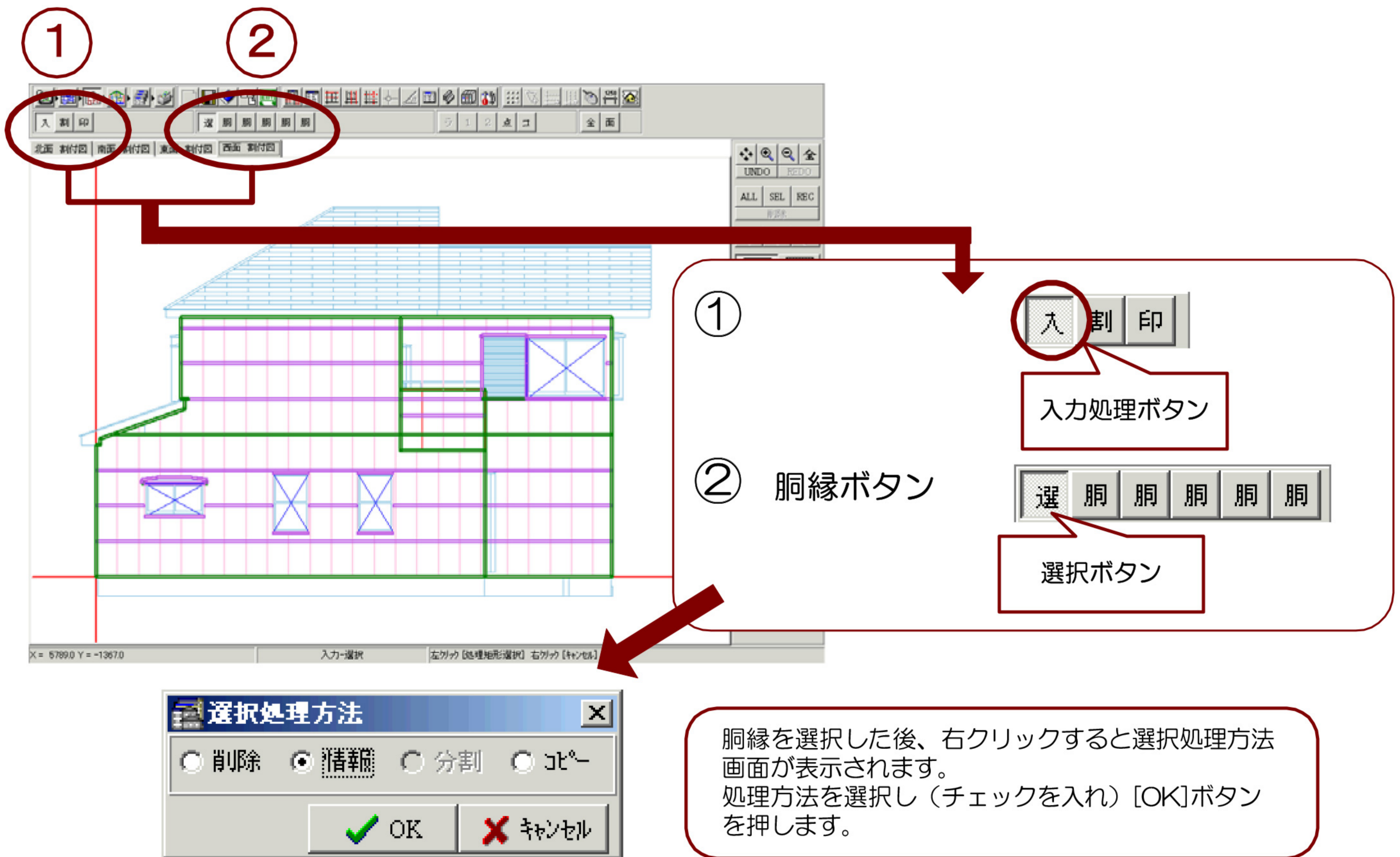
コピー元の胴縁を削除する (= 移動) ことも可能です。

※ それぞれの入力方法の詳細については、操作マニュアルの
<3-C 立面の壁処理><3-D 立面のコーナー処理>を
ご参照ください。

5 その他の胴縁の修正機能

□ ボタン表示のない胴縁の修正機能 [削除]・[情報]・[コピー]

1. ボタン表示の機能と同様に、入力した胴縁に修正を加える場合に使用します。
2. [入力処理]ボタンを選択し、胴縁ボタンから[選択]ボタンをクリックします。
3. 修正作業をおこなう胴縁を選択（クリック）し（選択した胴縁は黄緑色で表示されます）、その後**右クリック**をおこないます。下記のような選択処理方法画面が表示されます。
[削除]・[情報]・[コピー]から必要な機能の箇所をクリックして[OK]ボタンをおします。



削除

選択した胴縁を削除します。

情報

胴縁情報画面が表示されます。
 選択した胴縁の長さが表示されます。
 また、この画面で胴縁の種類を変更することも可能です。
 （参照【マスター】 - 【胴縁】 - 【胴縁】）



コピー

選択した胴縁を他の立面へコピーします。

※ コピー機能の詳細については、操作マニュアルの <3-C 立面の壁処理>をご参照ください。

2 胴縁の割付処理

- 配置した胴縁に割付を行います。
入力と同様、胴縁の割付方法は壁・コーナー・開口などと同じです。
新規データやデータを変更した場合などは、必ず【全】割付または【面】割付を行って下さい。

1 【全】割付

- 全ての立面の胴縁を一括で割付をおこないます。割付条件は全て同一で処理を行います。

1. 胴縁画面を表示して、[割付処理]ボタンを選択し、表示ボタンから[全面割付]ボタンを選択します。
下記のような胴縁割付設定画面が表示されます。
2. 割付する胴縁の設定を行い[OK]ボタンをクリックします。設定に応じて、全ての立面の胴縁が割付けられます。

The image shows a software interface for lintel processing. The main window displays a house cross-section with lintels highlighted in green. Two callouts, labeled 1 and 2, point to the '割付' (Cut) and '全面' (Full) buttons in the top toolbar. A detailed view of the '胴縁割付設定' (Lintel Cut Setting) dialog is shown, with fields for product code (DOUBUTI100), thickness (18 mm), width (45 mm), and length (1820 mm). A callout box explains that the settings for the configured lintels (A and B) are displayed in this dialog.

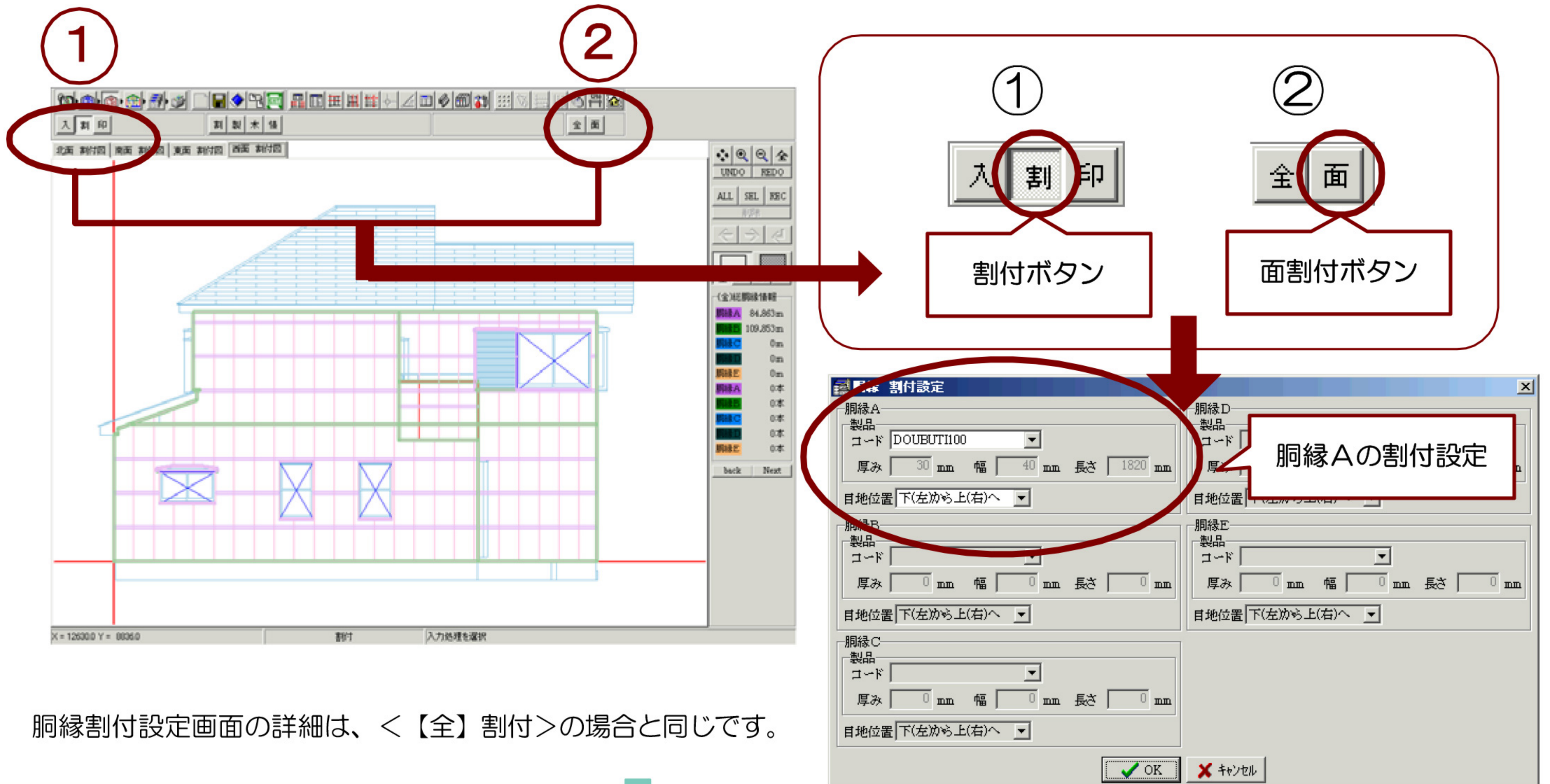
配置した胴縁の割付設定が表示されます。
ここでは、胴縁A、Bという胴縁を配置したので、その割付の設定が表示されます。

※ 胴縁の割付設定画面の目地位置設定の詳細については、操作マニュアルの〈4.壁の割付処理〉をご参照ください。

2 【面】割付

□ 表示している立面にのみ胴縁の割付をおこないます。（面単位の割付け処理）

1. 胴縁画面を表示して、[割付処理]ボタンを選択し、表示ボタンから[面割付]ボタンを選択します。
【全】割付 と同様に下記のような胴縁割付設定画面が表示されます。
2. 割付する胴縁の設定を行い[OK]ボタンをクリックします。設定に応じて表示立面の胴縁が割付けられます。

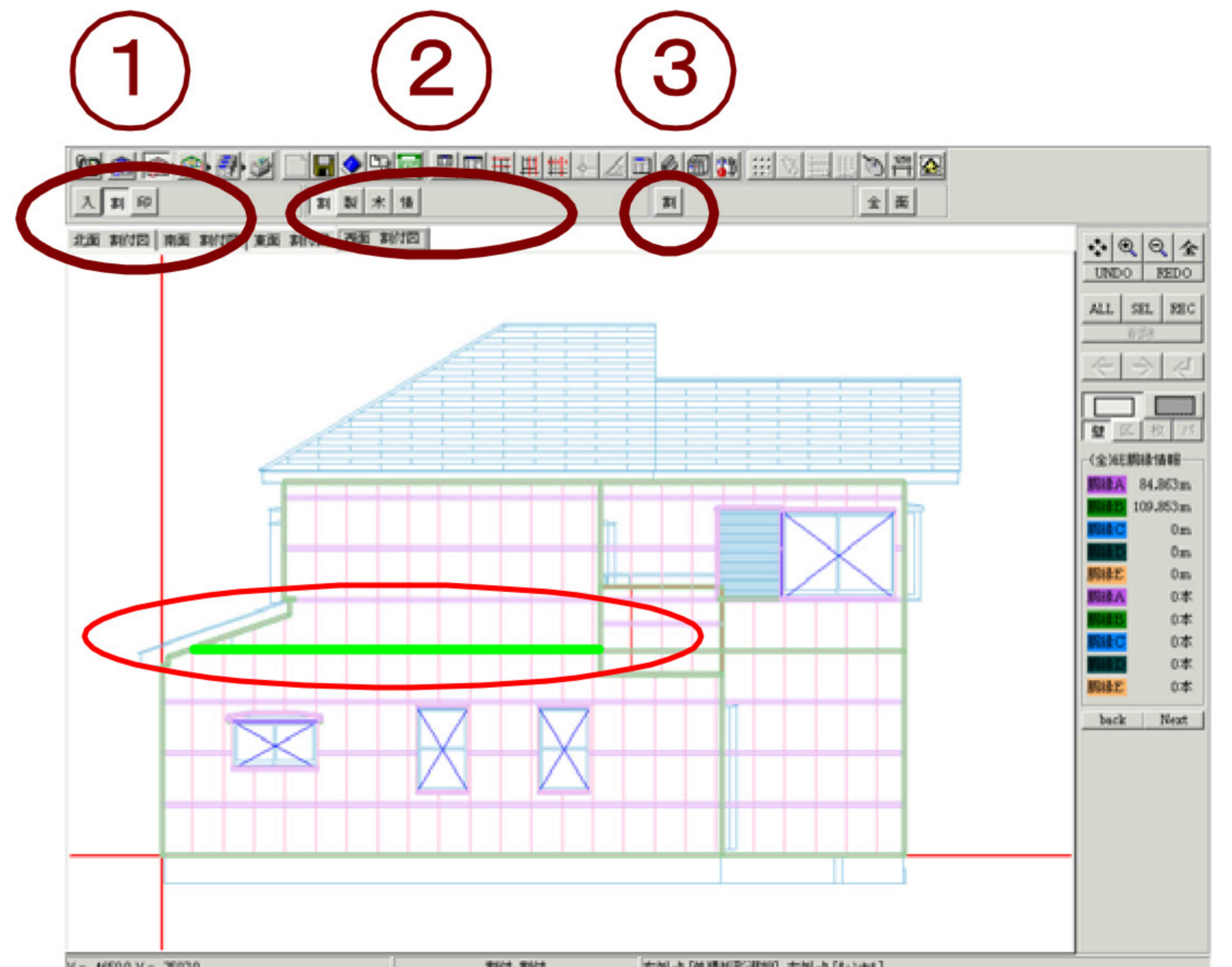


胴縁割付設定画面の詳細は、<【全】割付>の場合と同じです。

3 個々の胴縁の割付

□ 表示している立面の個々の胴縁に割付をおこないます。

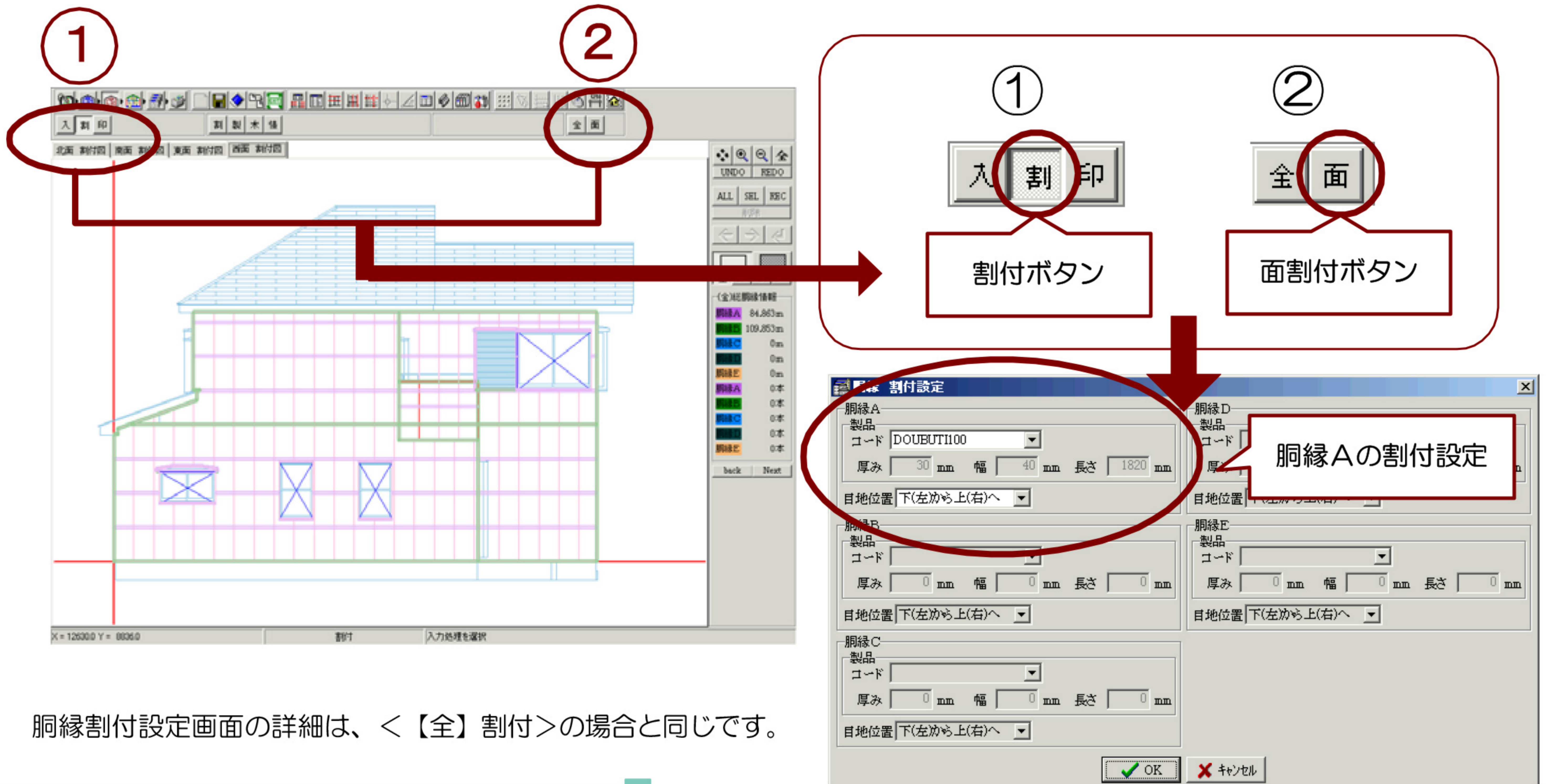
1. 胴縁画面を表示して、[割付]ボタンを選択し、表示ボタンから[割付処理]ボタンを選択します。
2. 入力処理ボタンから[割付]ボタン選択し、割付を行う胴縁を指示します。
3. 指示した胴縁の外周の色が変わります。
(環境設定で設定した選択色。ここでは黄緑色)
その外周線上で**右クリック**をおこないます。
下記のような胴縁割付設定画面が表示されます。
設定に応じて選択した胴縁が割付けられます。



2 【面】割付

□ 表示している立面にのみ胴縁の割付をおこないます。（面単位の割付け処理）

1. 胴縁画面を表示して、[割付処理]ボタンを選択し、表示ボタンから[面割付]ボタンを選択します。
【全】割付 と同様に下記のような胴縁割付設定画面が表示されます。
2. 割付する胴縁の設定を行い[OK]ボタンをクリックします。設定に応じて表示立面の胴縁が割付けられます。

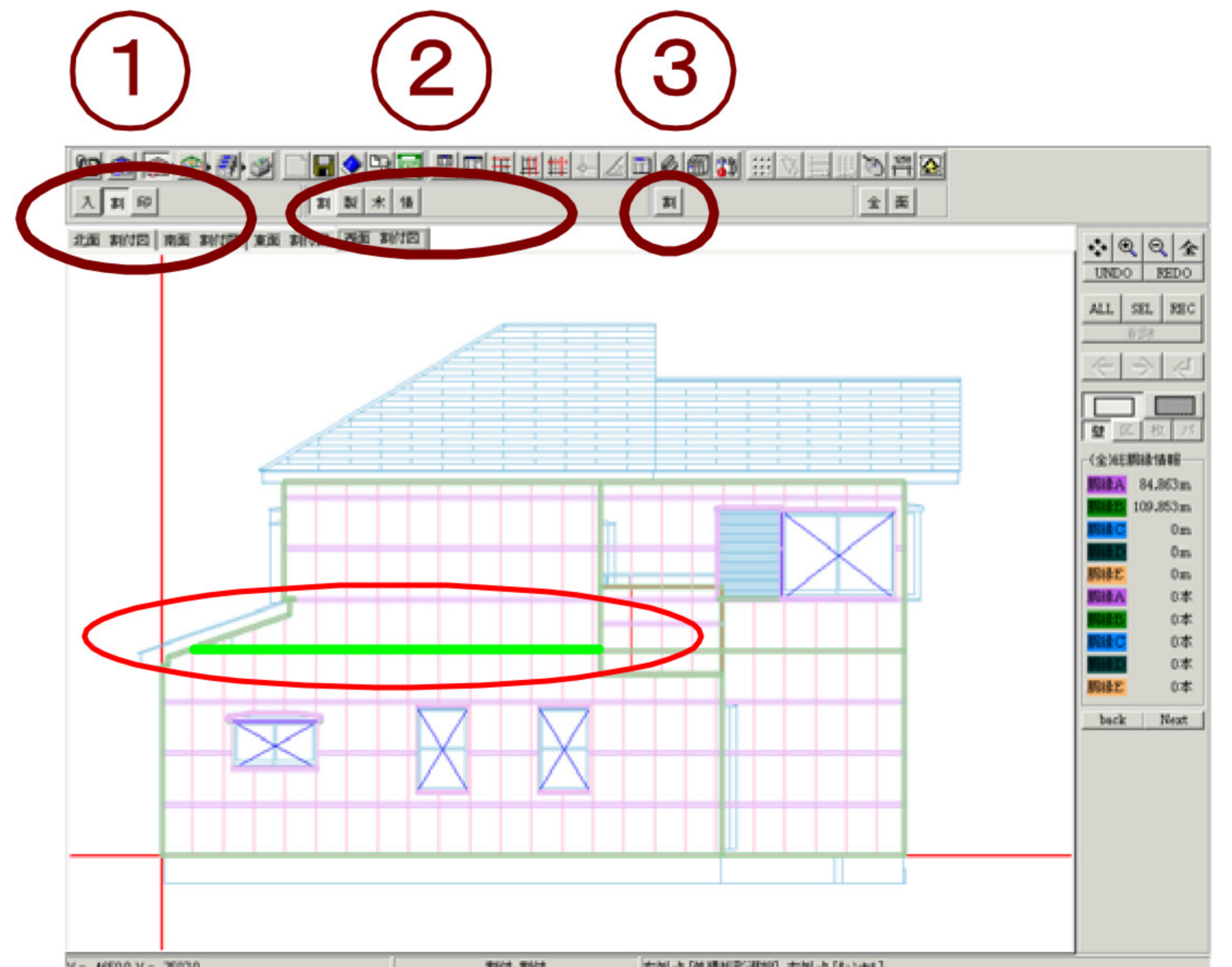


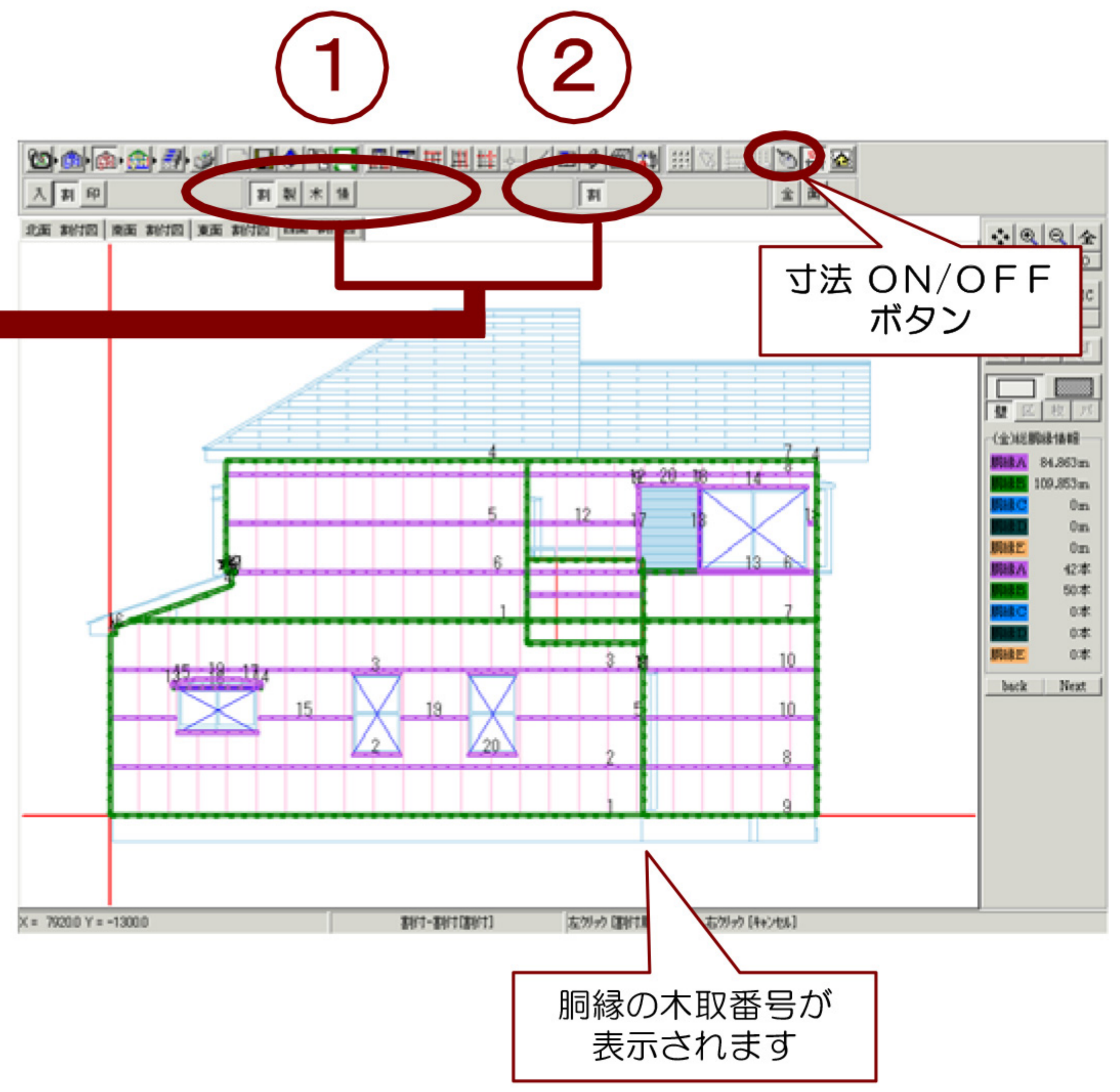
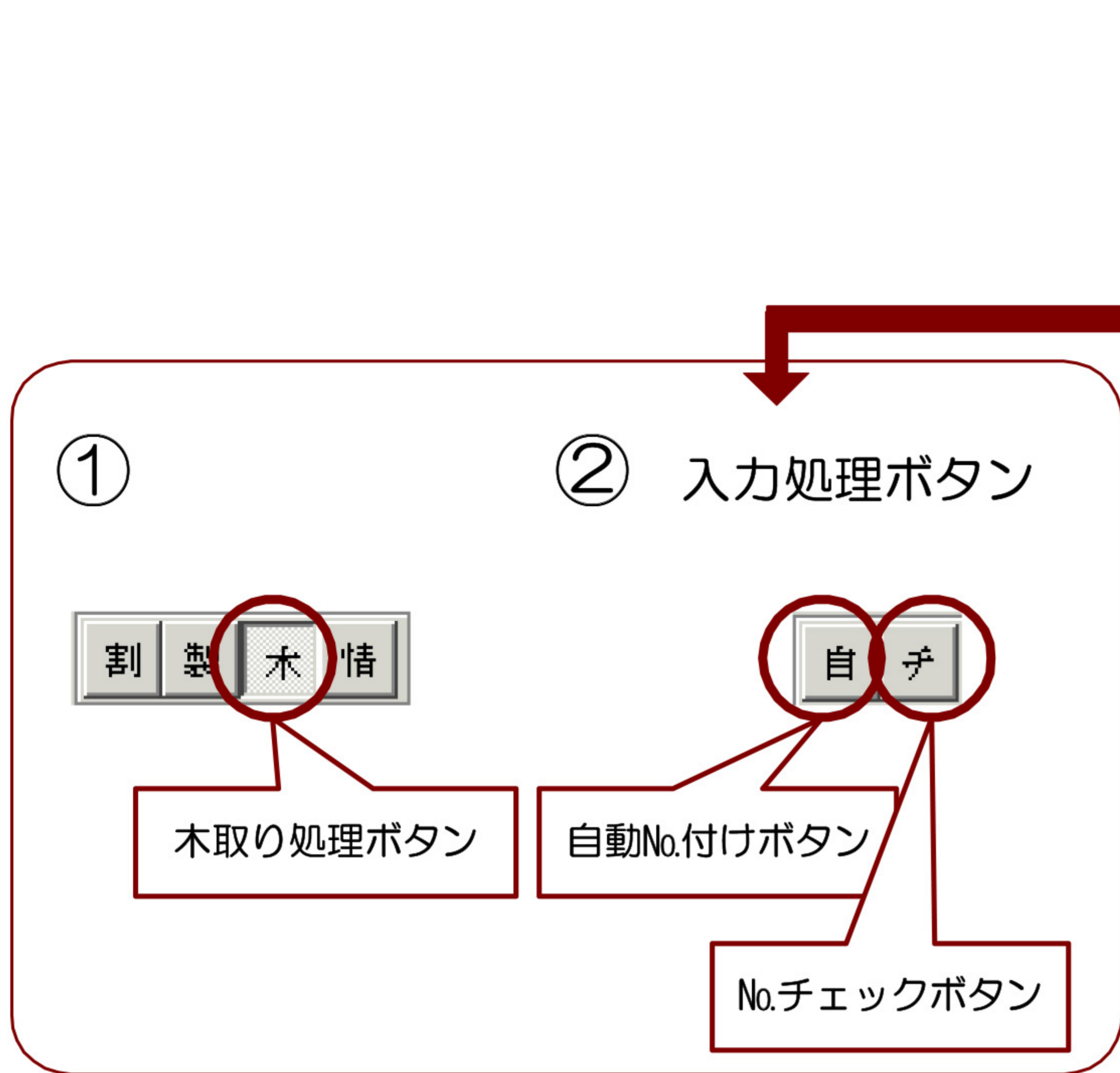
胴縁割付設定画面の詳細は、<【全】割付>の場合と同じです。

3 個々の胴縁の割付

□ 表示している立面の個々の胴縁に割付をおこないます。

1. 胴縁画面を表示して、[割付]ボタンを選択し、表示ボタンから[割付処理]ボタンを選択します。
2. 入力処理ボタンから[割付]ボタン選択し、割付を行う胴縁を指示します。
3. 指示した胴縁の外周の色が変わります。
(環境設定で設定した選択色。ここでは黄緑色)
その外周線上で**右クリック**をおこないます。
下記のような胴縁割付設定画面が表示されます。
設定に応じて選択した胴縁が割付けられます。





※ No.チェック

- ・・・木取りのチェック処理を行い、チェック結果が不都合な場合、エラー表示をおこないます。

□ 木取番号の表示

- ・・・寸法 ON/OFF ボタンは、割付時には木取番号表示の ON/OFF を行ないます。

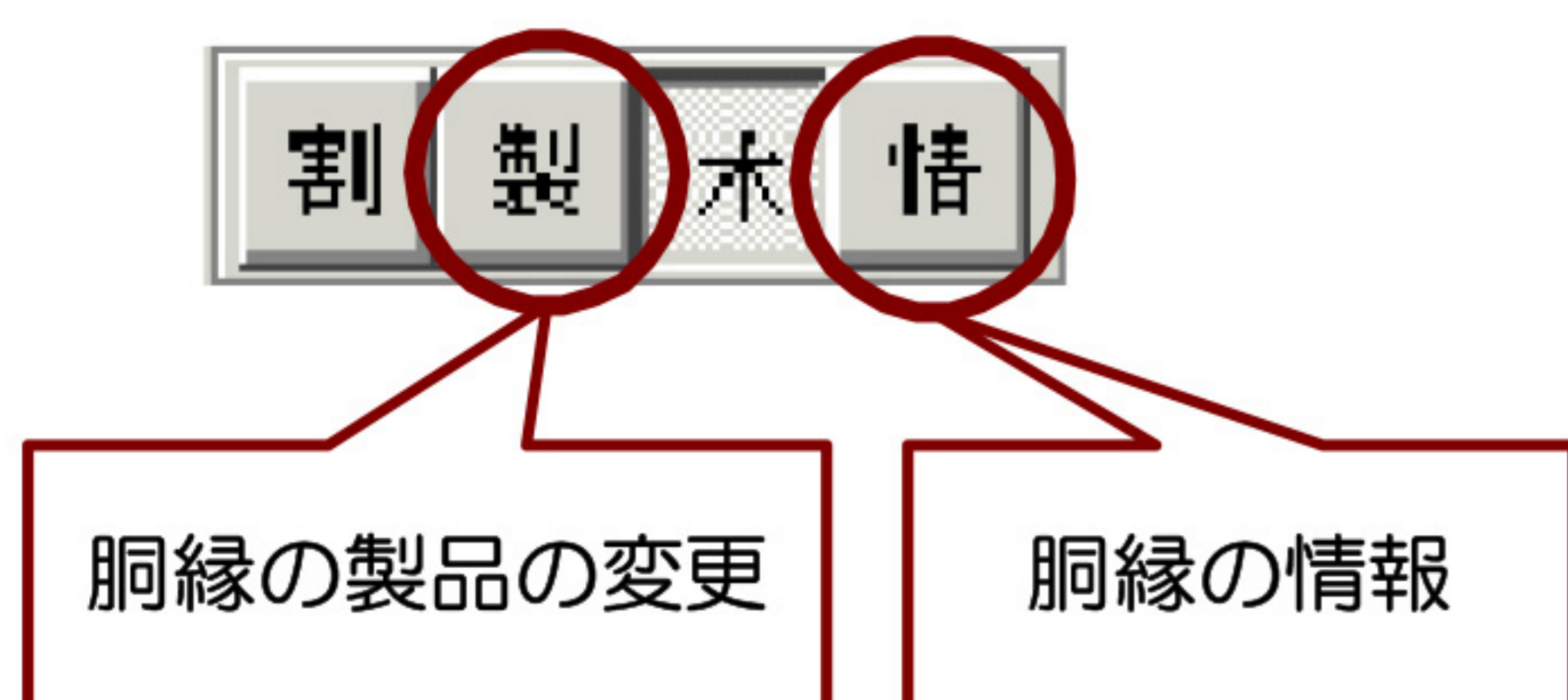
寸法 ON/OFF ボタン
表示 (ON) 非表示 (OFF)

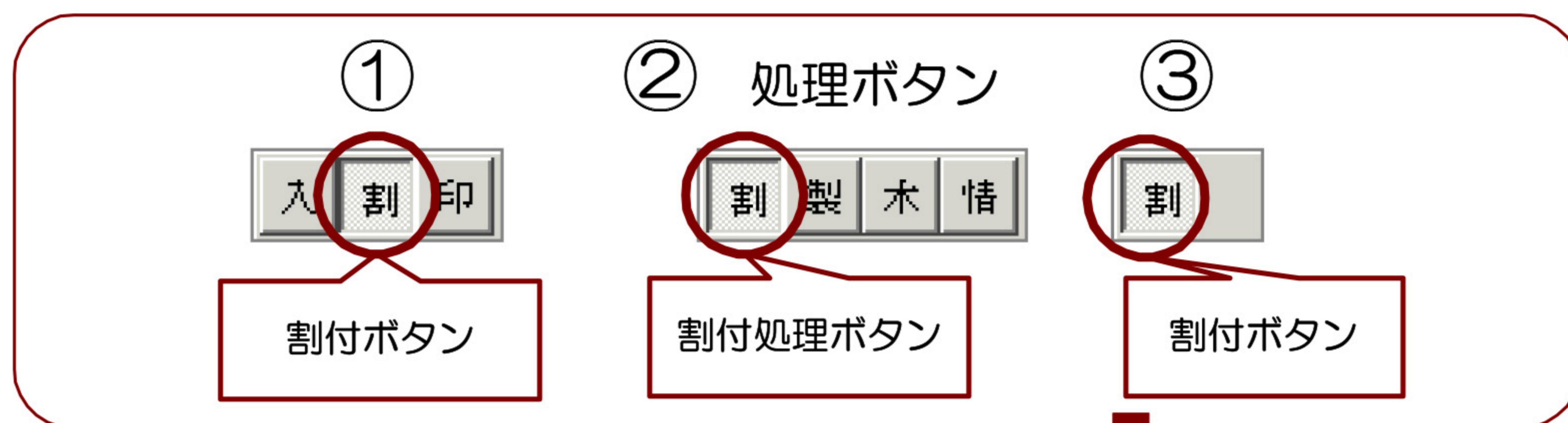


□ その他の胴縁割付の修正処理

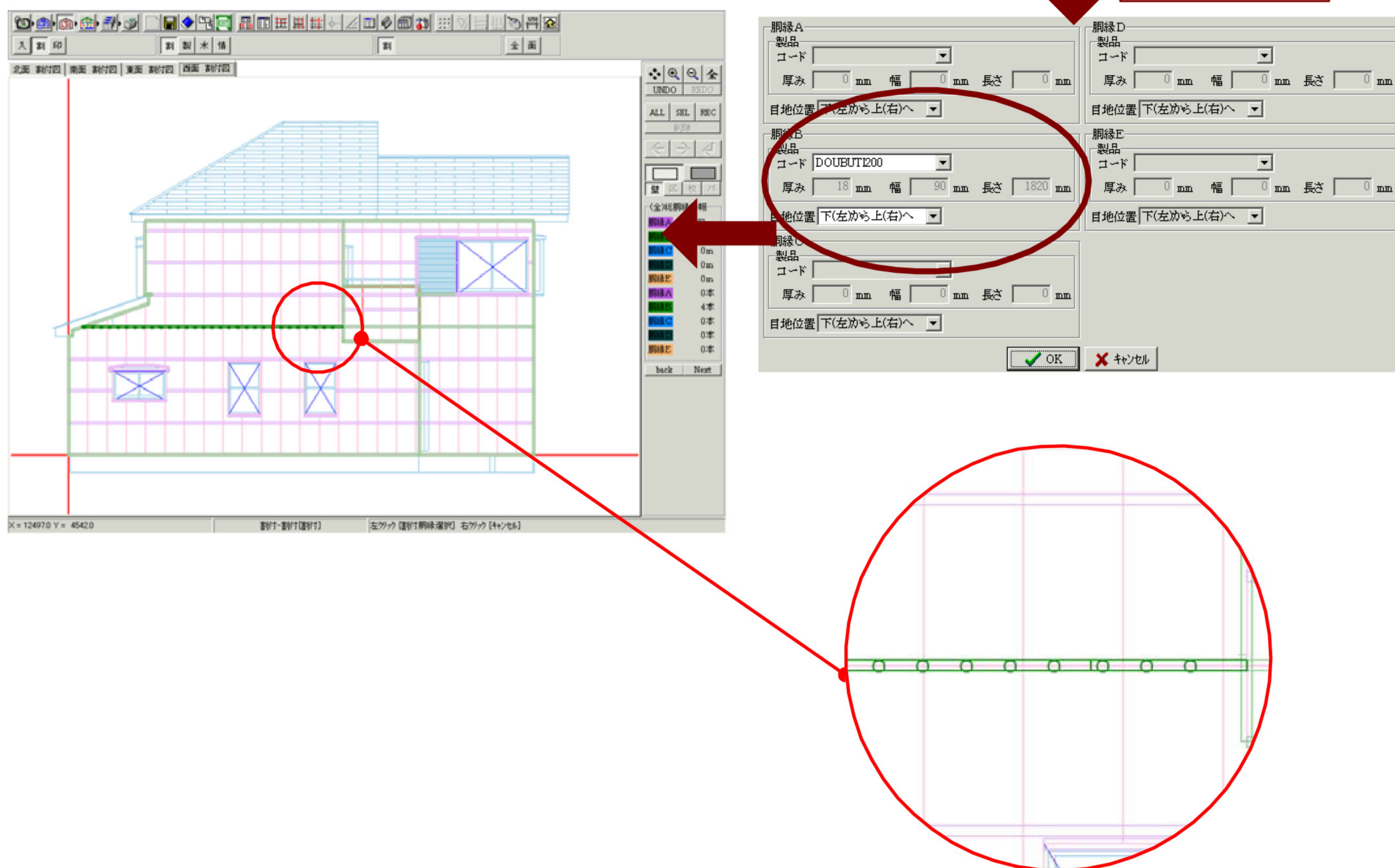
- ・・・割付をした胴縁に対する修正処理には、他に 製品の変更・情報変更があります。

※ 胴縁のその他の修正処理については、
操作マニュアルの<4-C 壁割付の修正処理>をご参照ください。





右クリック



4 木取り処理

胴縁についても壁パネルなど同様に、割付けを行った時点で自動的に木取り処理を行っています。割付け後、修正を加えたり、木取番号の変更を行った場合など、この木取機能を利用して再処理を行います。

□ 自動No.付け・・・木取りの再処理を自動で行います。

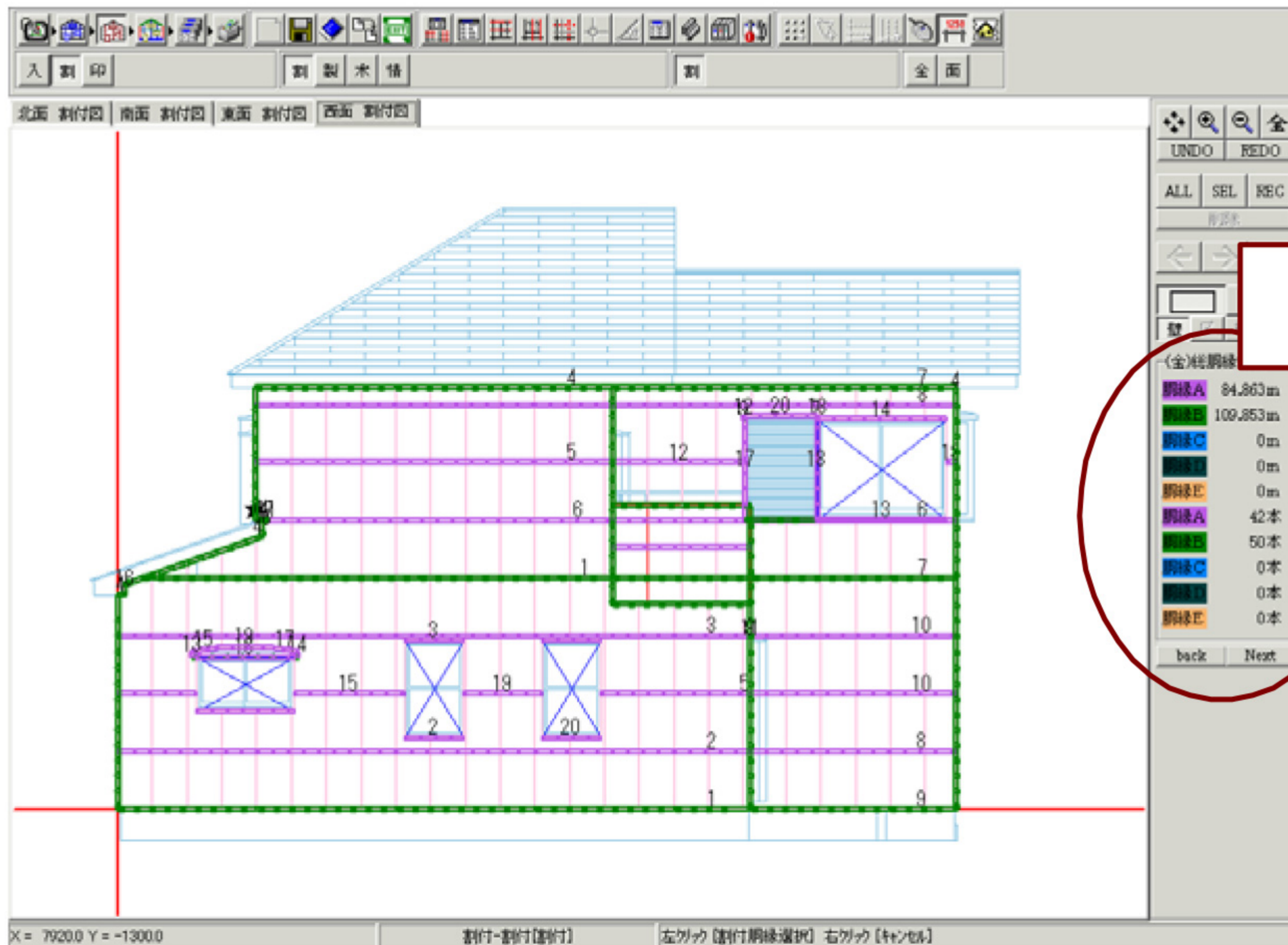
1. 胴縁画面を表示して、[割付処理]ボタンを選択し、表示ボタンから[木取処理]ボタンを選択します。
2. [自動No.付け]ボタンを選択すると木取りナンバーがそれぞれの胴縁に再付与され表示されます。

※ 木取り条件
 胴縁の割付時の木取り条件は、
 <環境設定－立面木取り・本数（胴縁）>
 によって決定されています。

胴縁情報

壁パネルやコーナーパーネルと同様に入力・割付した胴縁の情報が表示されています。

(全) は物件全体の各立面の各値の合計、(表) は表示されている立面の各値を表しています。



胴縁情報の
表示位置

(全)総胴縁情報	
胴縁A	84.863m
胴縁B	109.853m
胴縁C	0m
胴縁D	0m
胴縁E	0m
胴縁A	42本
胴縁B	50本
胴縁C	0本
胴縁D	0本
胴縁E	0本

< (全) 総胴縁情報 >

物件全体の各胴縁ごとの
入力長さ合計 (m)

物件全体の各胴縁ごとの
割付本数合計 (本)

(表)総胴縁情報	
胴縁A	70.998m
胴縁B	83.607m
胴縁C	0m
胴縁D	0m
胴縁E	0m
胴縁A	42本
胴縁B	50本
胴縁C	0本
胴縁D	0本
胴縁E	0本

< (表) 総胴縁情報 >

表示立面の各胴縁ごとの
入力長さ合計 (m)

表示立面の各胴縁ごとの
割付本数合計 (本)

3 胴縁の集計処理

1 集計処理

1. 集計処理画面を表示します。
2. すべてのタグ（各立面と立面合計）を集計する場合は、[全面処理]ボタンを選択します。
各表示立面ごとに集計する場合は、タグを変更してそれぞれの立面ごとに[面処理]ボタンを選択します。
3. 胴縁の長さ・本数の集計結果が表示されます。

実数
集計結果の数値

総合データ
表示ボタン

全面

全面処理ボタン

面処理ボタン

胴縁長さ（全ての胴縁の長さの合計）
胴縁本数（全ての胴縁の本数の合計）

名称	単位	実数	増減率	増減量	合計
総数	コーナーm数	7.26	0	0	7.26
総数	出隅コーナーm数	1.31	0	0	1.31
総数	入隅コーナーm数	5.96	0	0	5.96
総数	木口コーナーm数	0	0	0	0
総数	開口廻り	10.47	0	0	10.47
総数	開口廻り(全)	29.74	0	0	29.74
総数	開口廻り(上)	6.8	0	0	6.8
総数	開口廻り(下)	6.8	0	0	6.8
総数	開口廻り(左)	8.07	0	0	8.07
総数	開口廻り(右)	8.07	0	0	8.07
総数	軒天廻り	0	0	0	0
総数	壁パネル廻り	23.76	0	0	23.76
総数	コーナーパネル(長さ)	7.32	0	0	7.32
総数	出隅パネル(長さ)	1.31	0	0	1.31
総数	入隅パネル(長さ)	6.01	0	0	6.01
総数	木口パネル(長さ)	0	0	0	0
総数	軒天パネル廻り	0	0	0	0
総数	壁パネル枚数(総数)	37	0	0	37
総数	壁パネル枚数(区分)	26	0	0	26
総数	コーナーパネル(枚数)	2	0	0	2
総数	出隅パネル(枚数)	2	0	0	2
総数	入隅パネル(枚数)	14	0	0	14
総数	木口パネル(枚数)	0	0	0	0
総数	軒天パネル枚数(総数)	0	0	0	0
総数	軒天パネル枚数(区分)	0	0	0	0
総数	コーキング	44.89	0	0	44.89
総数	防水テープ	0	0	0	0
総数	胴縁長さ	108.71	0	0	108.71
総数	胴縁本数(未取付)	76	0	0	76

2 表示切替による集計確認

1. 集計処理を行った結果を部材ごとに表示し確認・増減率（増減量）を入力することができます。
2. 表示したい表示分類のボタンを選択します。
[胴縁データ表示]ボタンを選択すると、下記のように胴縁だけが表示されます。

胴縁データ 表示

総合データ
表示ボタン

胴縁データ
表示ボタン

増減率・増減値を
入力することができます

割付けられた胴縁の製品ごとの
数量・長さの集計値が表示
されます

名称	単位	実数	増減率	増減量	合計	
胴縁(長さ)	(胴縁A)ID:OUBUT1100	m	35.51	0	0	35.51
胴縁(長さ)	(胴縁B)ID:OUBUT1200	m	73.2	0	0	73.2
胴縁(木取本数)	(胴縁A)ID:OUBUT1100	本	24	0	0	24
胴縁(木取本数)	(胴縁B)ID:OUBUT1200	本	52	0	0	52

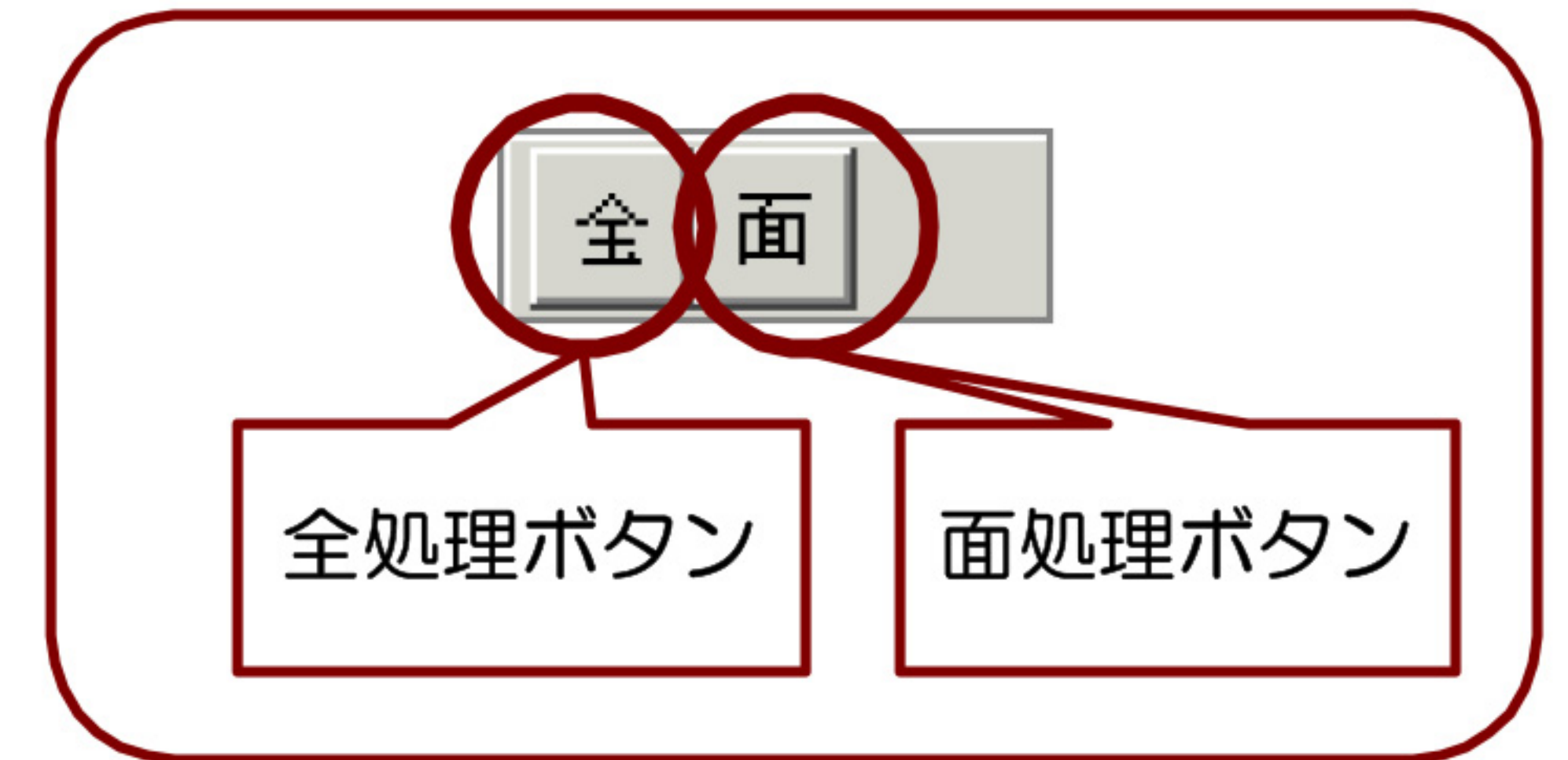
※ の集計機能の詳細については、操作マニュアルの<6 集計>をご参照ください。

4 胴縁の積算処理

1 積算処理

1. 積算・印刷処理画面を表示します。
2. すべての帳票を積算する場合は、[全処理]ボタンを選択します。
それぞれの表示帳票ごとに積算する場合は、タグを変更してそれぞれの帳票ごとに[面処理]ボタンを選択します。
3. 帳票の積算項目に胴縁の項目がある場合、積算結果が表示されます。

名称	メーカー名	コード	寸法・仕様	種別	計算方法	実数量	ロス率	付加値	数量
外壁サイディング	ニデハ	ET46154	モエンエクセラード16・ミラー・スリラー各壁パネル面積	通常		158.02	0	0	159 ㎡
同貫出隅	ニデハ	JET46154	モエンエクセラード16・ミラー・スリラー各出隅コーナーパネル	通常		36.2	0	0	36 ㎡
防水シート			珪藻土面積	通常		158.08	0	0	159 ㎡
ジョイナー		UTM850	162用ハット型ジョイナー 壁鉛垂線各目地	通常		119.91	0	0	120 ㎡
コーキング		VSL300SE	コーキング	通常		80.29	0	0	81 ㎡
コーキング		kolink2	コーキング	通常		119.91	0	0	120 ㎡
胴縁	胴縁A	DOUBUT100	胴縁A	各胴縁本数(木取)	通常	131	0	0	131 本
胴縁	胴縁B	DOUBUT200	胴縁B	各胴縁本数(木取)	通常	170	0	0	170 本
軒天	ニデハ	MP8200	モエンサイディング-M・軒天スチ	各軒天パネル面積	通常	3.09	0	0	4 ㎡
仕巻			指定なし	通常		0	0	0	0ヶ所
出窓			指定なし	通常		0	0	0	0ヶ所
特殊処理費			指定なし	通常		0	0	1	1式
運賃及び経費			指定なし	通常		0	0	1	1式
			空白行			0	0	0	0

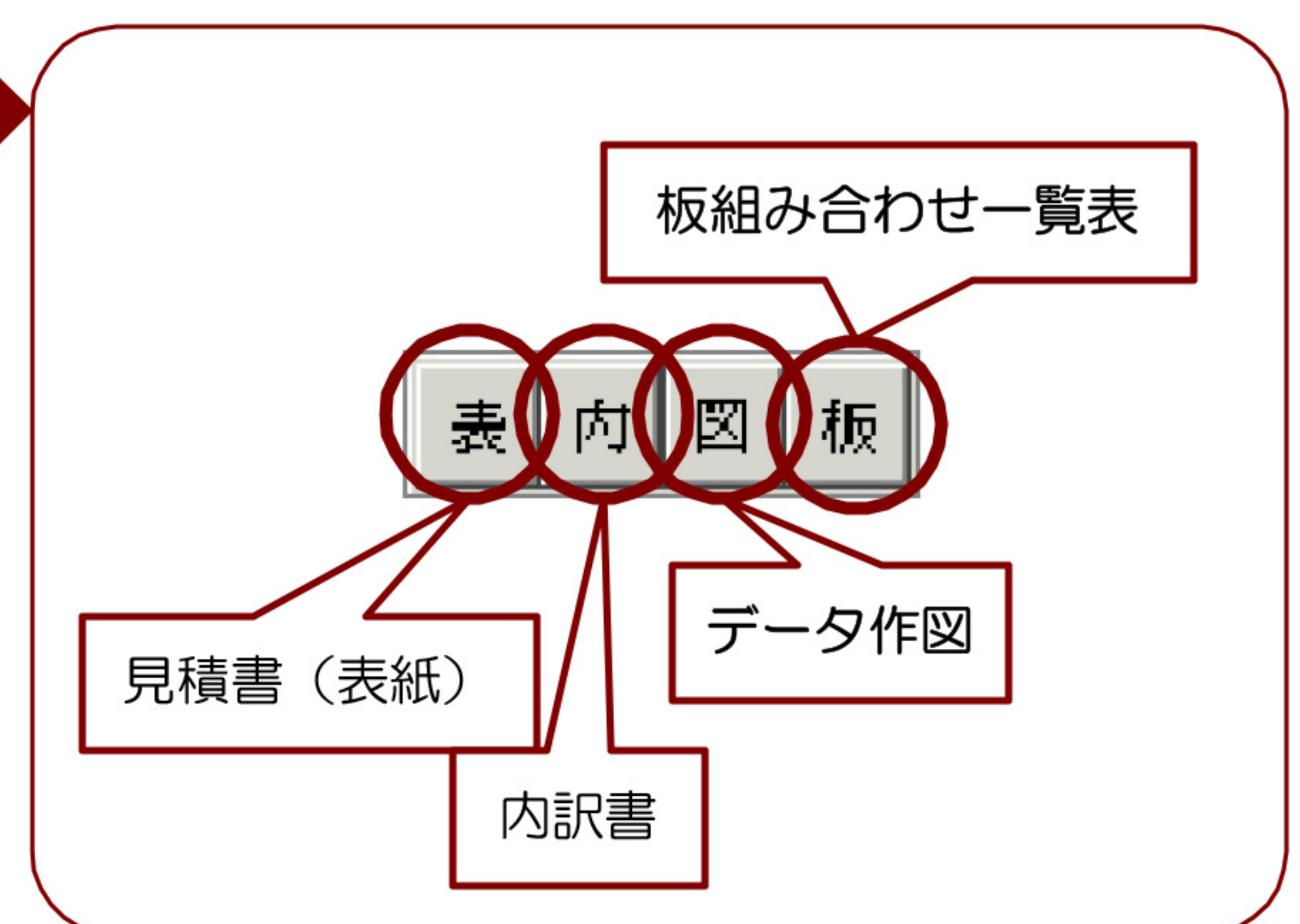


※ 積算機能の詳細については、操作マニュアルの<7 積算・印刷>をご参照ください。

2 印刷処理

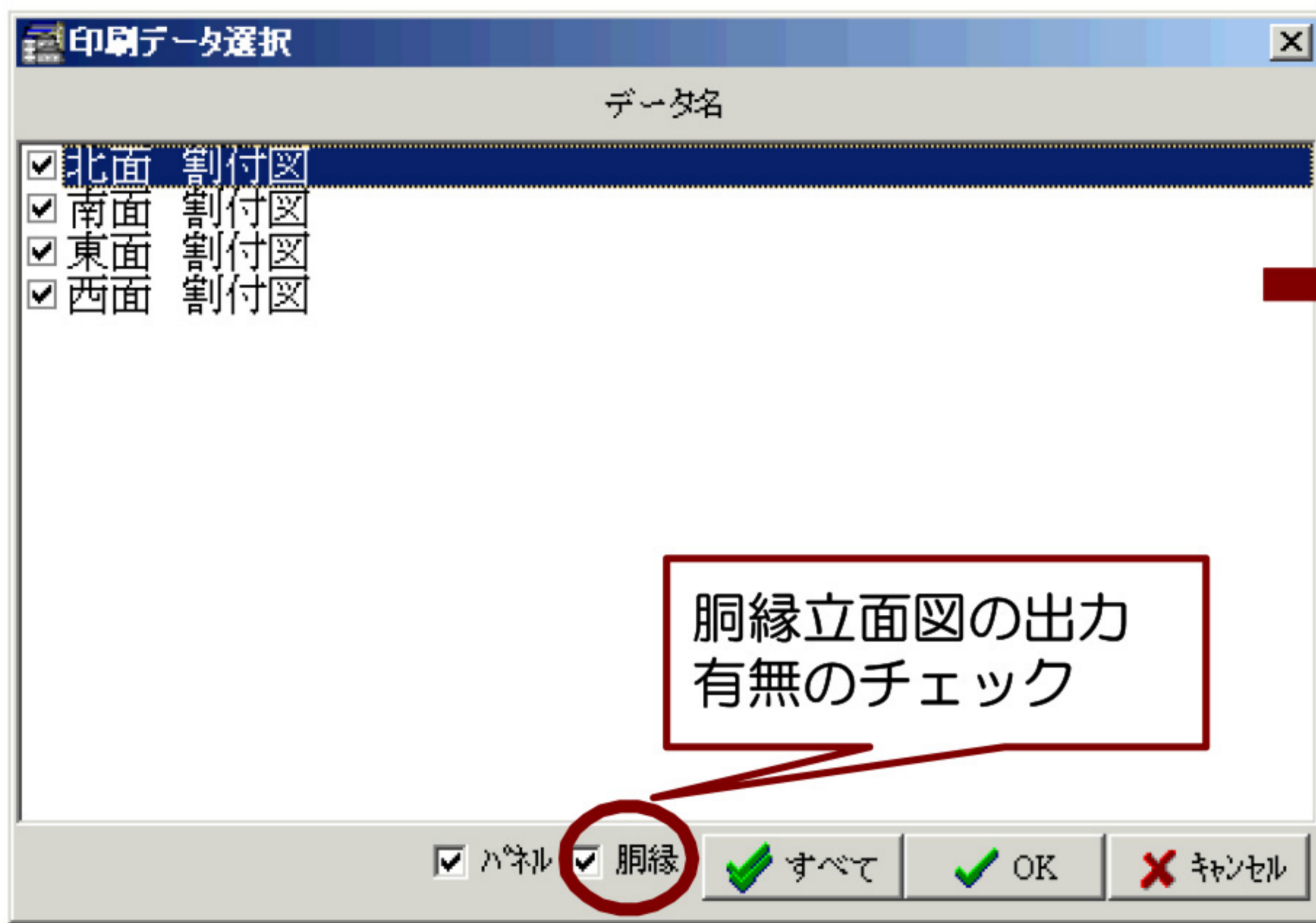
- 胴縁について追加される印刷処理について説明を行いません。
胴縁の立面図印刷・胴縁の木取組み合わせ一覧表（CSV出力）が追加されます。

名称	メーカー名	コード	寸法・仕様	種別	計算方法	実数量	ロス率	付加値	数量	単位
外壁サイディング	ニデハ	ET46154	モエンエクセラード16・ミラー・スリラー各壁パネル面積	通常		158.02	0	0	159 ㎡	
同貫出隅	ニデハ	JET46154	モエンエクセラード16・ミラー・スリラー各出隅コーナーパネル	通常		36.2	0	0	36 ㎡	
防水シート			珪藻土面積	通常		158.08	0	0	159 ㎡	
ジョイナー		UTM850	162用ハット型ジョイナー 壁鉛垂線各目地	通常		119.91	0	0	120 ㎡	
コーキング		VSL300SE	コーキング	通常		80.29	0	0	81 ㎡	
コーキング		kolink2	コーキング	通常		119.91	0	0	120 ㎡	
胴縁	胴縁A	DOUBUT100	胴縁A	各胴縁本数(木取)	通常	131	0	0	131 本	
胴縁	胴縁B	DOUBUT200	胴縁B	各胴縁本数(木取)	通常	170	0	0	170 本	
軒天	ニデハ	MP8200	モエンサイディング-M・軒天スチ	各軒天パネル面積	通常	3.09	0	0	4 ㎡	
仕巻			指定なし	通常		0	0	0	0ヶ所	
出窓			指定なし	通常		0	0	0	0ヶ所	
特殊処理費			指定なし	通常		0	0	1	1式	
運賃及び経費			指定なし	通常		0	0	1	1式	
			空白行			0	0	0	0	



□ 立面図印刷・・・胴縁の立面図の印刷が可能です。

1. 積算・印刷処理画面を表示して、[データ作図]ボタンを選択します。
2. 下記のような印刷データ選択画面が表示されます。印刷する立面図にチェックをつけ、胴縁立面図の出力有にチェックをつけます。[OK]ボタンを選択すると印刷画面が表示されます。出力プリンタの設定を行い選択した立面図を印刷します。



胴縁立面図の出力有無のチェック

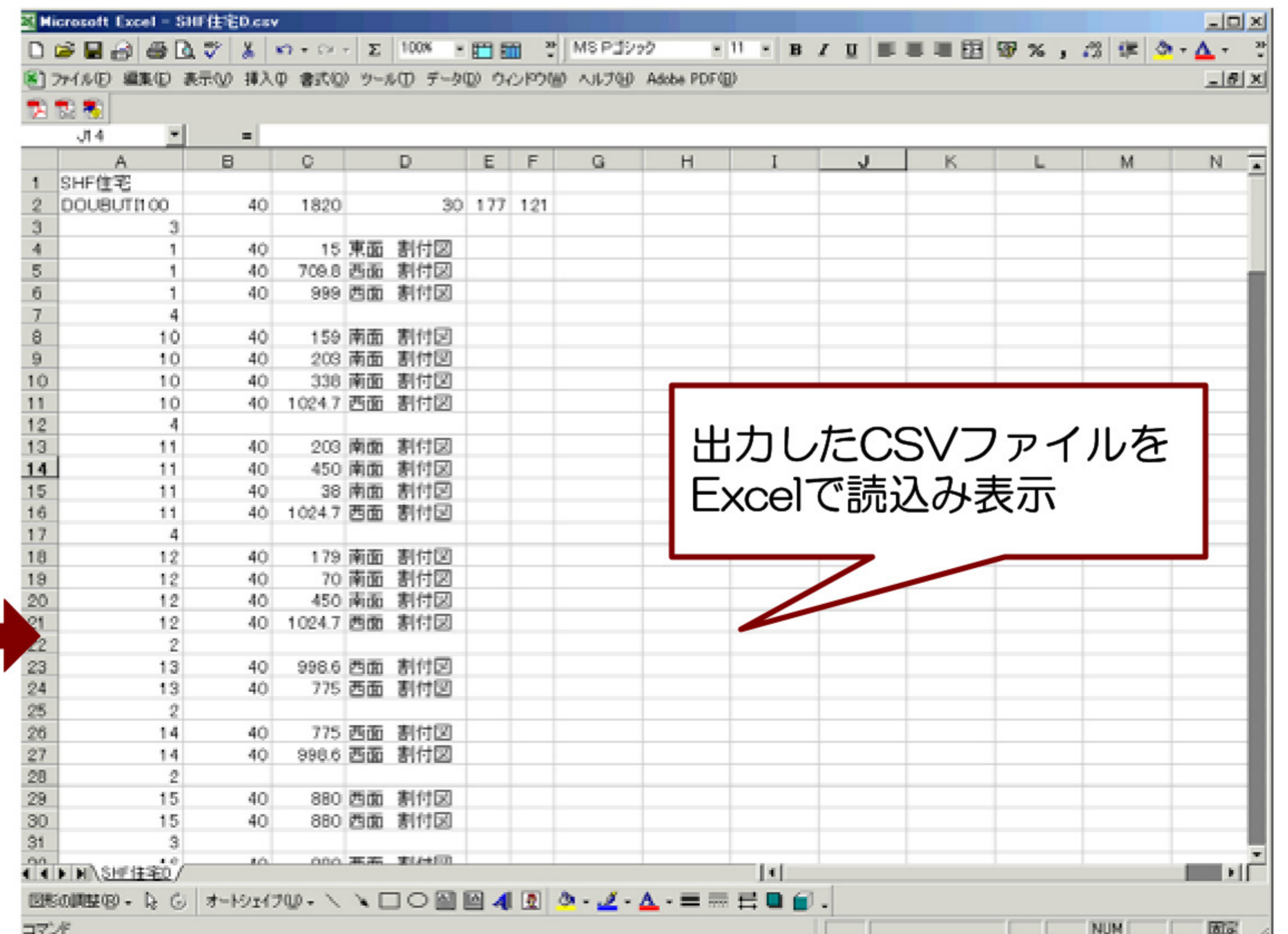
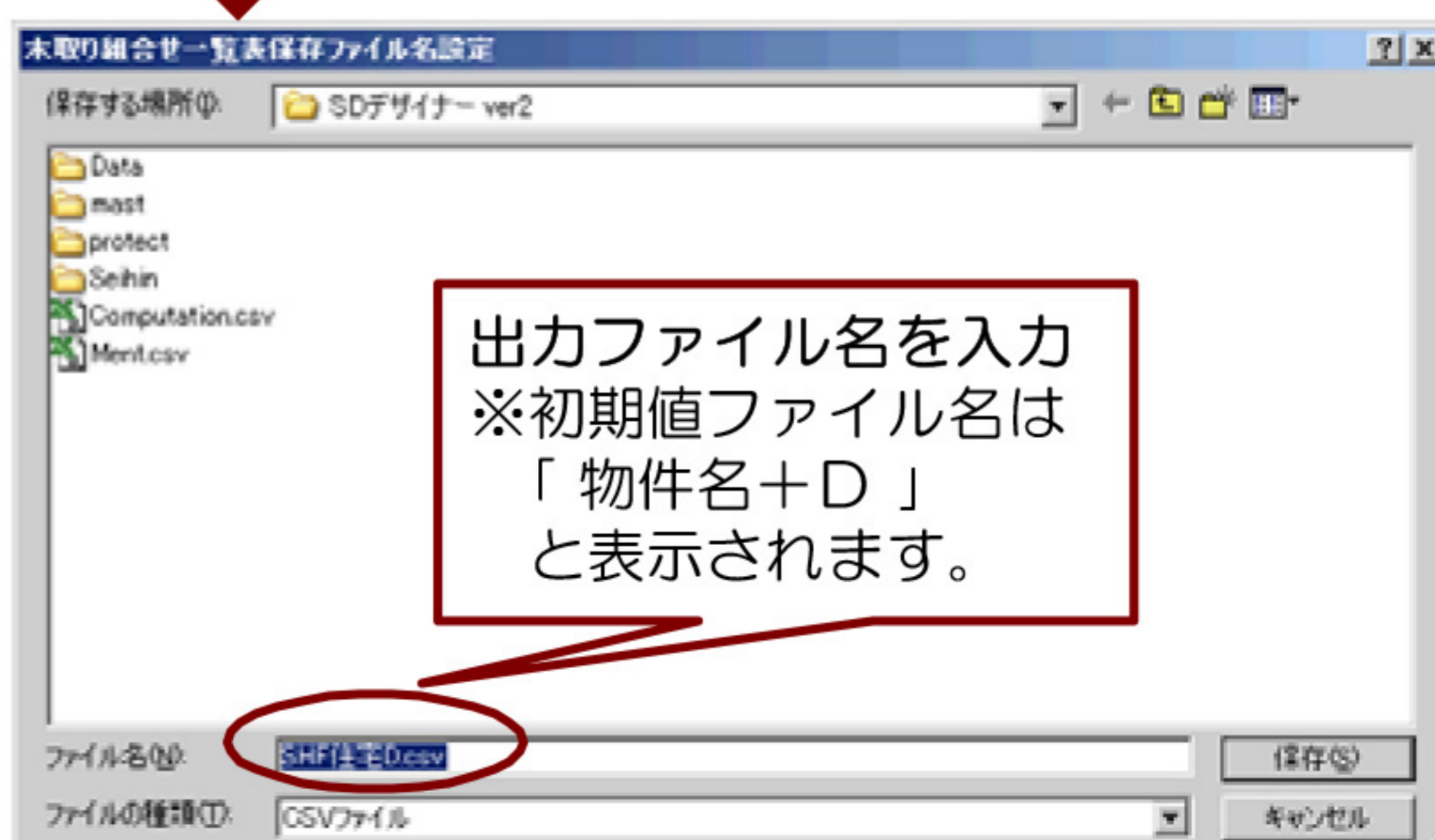
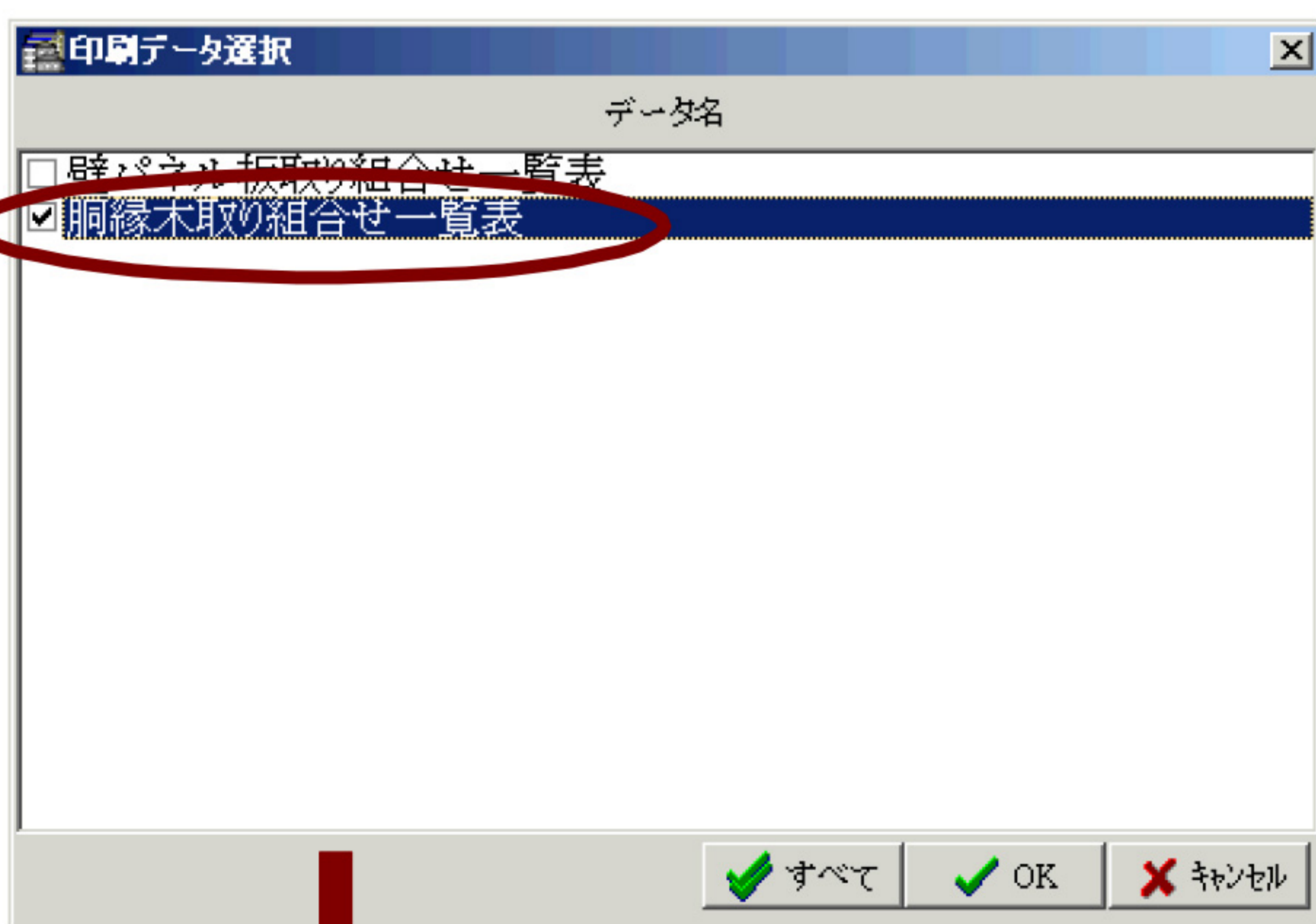
木取り番号作図などの出力設定は【環境設定】－【印刷設定】－立面印刷設定で行うことができます。



※ パネルと胴縁の両方に出力チェックをつけた場合、同じ立面でパネル立面図と胴縁立面図が印刷されます。

□ 木取組み合わせ一覧表・・・胴縁の木取組み合わせ一覧がCSV出力されます。

1. 積算・印刷処理画面を表示して、[板組み合わせ一覧表]ボタンを選択します。
2. 下記のような印刷データ選択画面が表示されます。「胴縁木取組み合せ一覧表」にチェックをつけ、[OK]ボタンを選択します。
3. 木取組み合せ一覧表保存ファイル名設定の画面が表示されます。出力するCSVファイル名、保存先を設定して出力を行います。



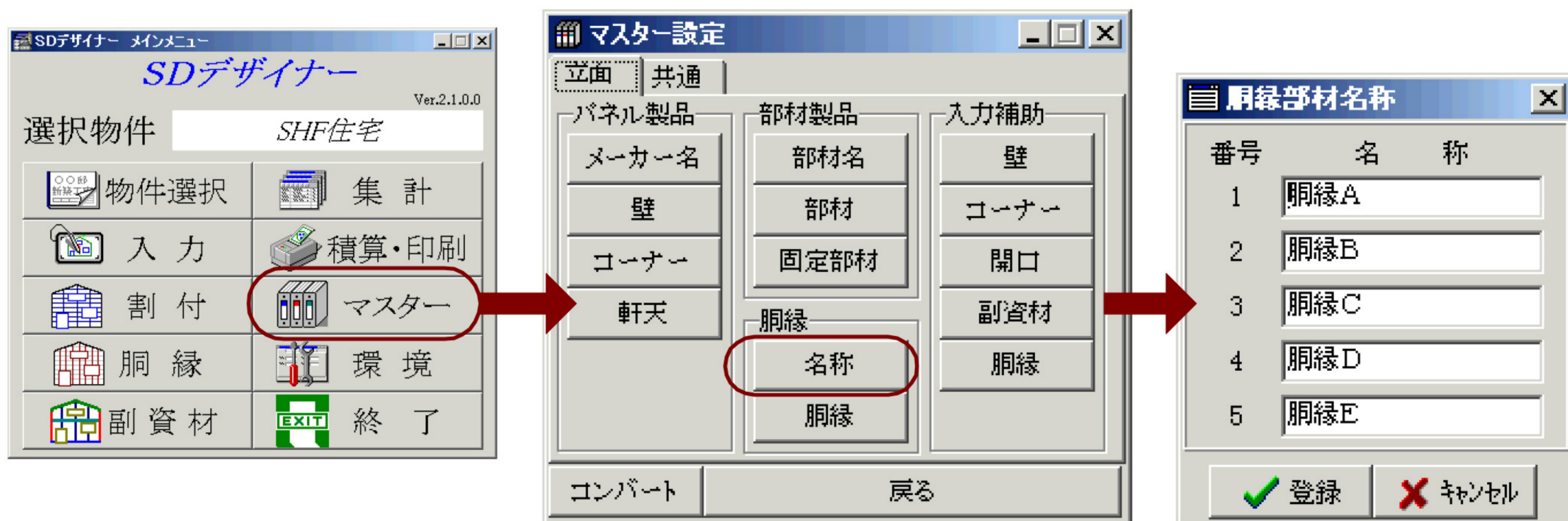
出力したCSVファイルをExcelで読み込み表示

5 胴縁のマスター設定

- 胴縁パネルのマスター設定は、壁パネルとほぼ同じ形で登録されます。
 - 立面・・・胴縁・・・・・・胴縁の名称登録
 - 胴縁材の登録
 - 入力補助・・・胴縁の部位入力時の詳細設定登録

1 胴縁の製品名の設定

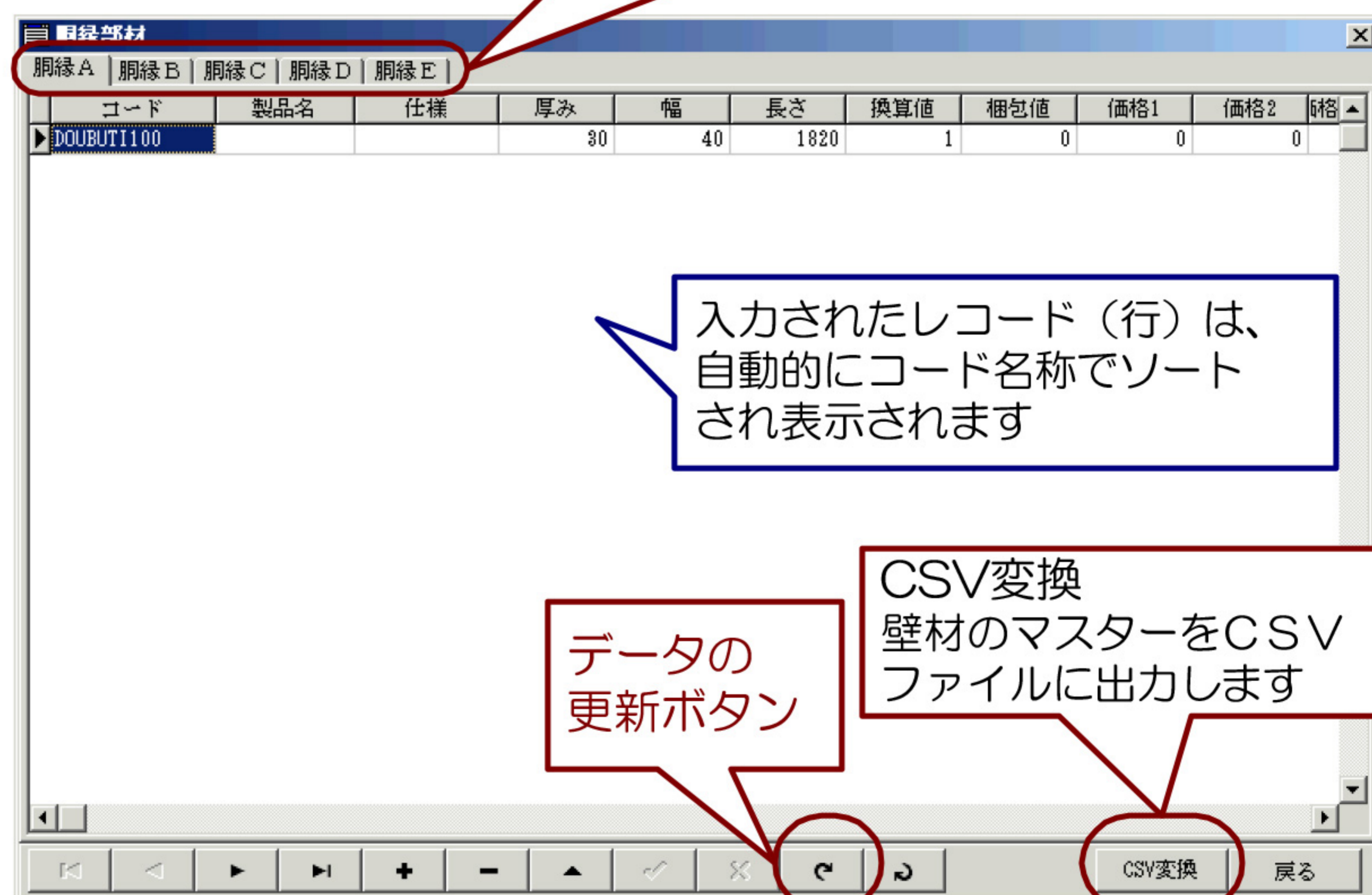
1. メインメニューから【マスター】ボタンを選択し、【立面】タグ・胴縁の【名称】ボタンを選択します。
(立面入力画面・割付画面等の[マスター変更]ボタンからでもマスター設定画面を表示することができます。)
2. 下記のような胴縁部材名称画面が表示されます。最大5つまで胴縁名称の登録を行なうことができます。
3. 新規に胴縁名称を登録する場合は、登録したい番号欄にカーソルを合わせて名称を入力します。
4. 既に入力されている胴縁名称を変更する場合は、変更する番号欄にカーソルを合わせて名称を変更入力します。
同様に名称を削除することもできます。



2 胴縁のマスターの登録・変更

1. メインメニューから【マスター】ボタンを選択し、【立面】タグ・胴縁の【胴縁】ボタンを選択します。
2. 右記のような胴縁部材画面が表示されます。
3. 登録された胴縁名称ごとにタグに分かれて表示されます。
4. 各項目の値を入力します。
データ入力を終了する際は必ず[データ更新]ボタンを選択してください。

登録した胴縁ごとにタグに分かれて表示されます



入力されたレコード(行)は、自動的にコード名称でソートされ表示されます

データの更新ボタン

CSV変換
壁材のマスターをCSV
ファイルに出力します

注意！！
数値は必ず半角(1バイト系)で入力して下さい。
全角(2バイト系)で入力された場合、エラーが発生します。

※ マスター登録・変更についての詳細は、操作マニュアルの<8-A マスター設定概要>をご参照ください。

胴縁マスター項目詳細

コード・・・胴縁製品の品番・・・**重複登録は出来ません**

製品名・・・胴縁製品の名称

仕様・・・胴縁製品の仕様

厚み・・・胴縁製品の厚み（単位 mm）

幅・・・胴縁製品の幅（単位 mm）

長さ・・・胴縁製品の長さ（単位 mm）

換算値・・・積算時に本数計算に利用する値

部材の場合通常製品長さを換算値とします。

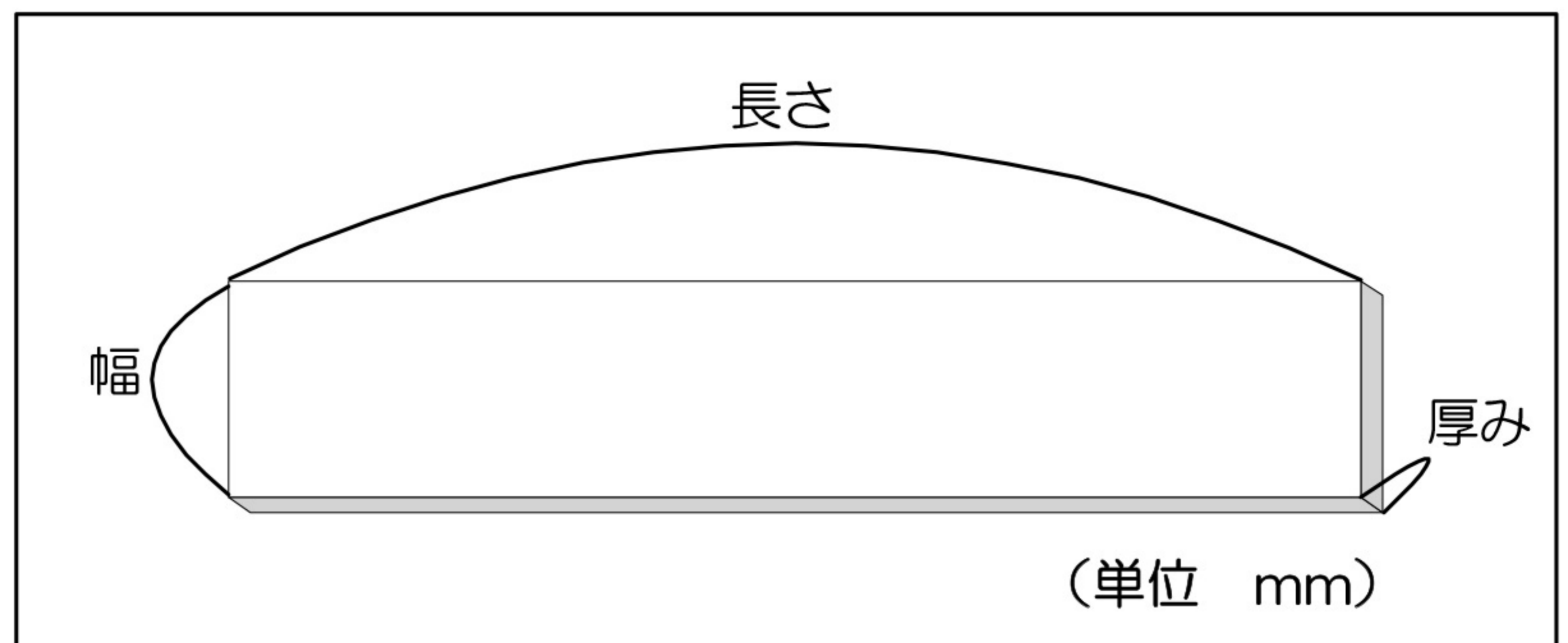
梱包値・・・胴縁製品の1梱包当たりの数量

価格1～価格10・・・胴縁製品の見積価格①～⑩

見積書に記載する価格を10パターン登録しておくことができます。

※価格名は、分かりやすいように各々名称を変えて登録しておくことができます。

備考・・・備考欄記載事項（見積書印刷時の摘要欄に表示されます）



3 胴縁の帳票設定

□ 帳票項目への胴縁の登録・変更は、壁パネルと同様です。種別の項目として下記の項目が追加されます。

胴縁の種別項目一覧

総胴縁m・・・割付した全ての胴縁の長さ（製品別の長さの合計）

総胴縁本数（木取り）・・・割付した全ての胴縁の本数（製品別の木取り本数の合計）

各胴縁m・・・割付した胴縁の製品ごとの長さ（製品別の長さ）

各胴縁本数（木取り）・・・割付した胴縁の製品ごとの本数（製品別の木取り本数）

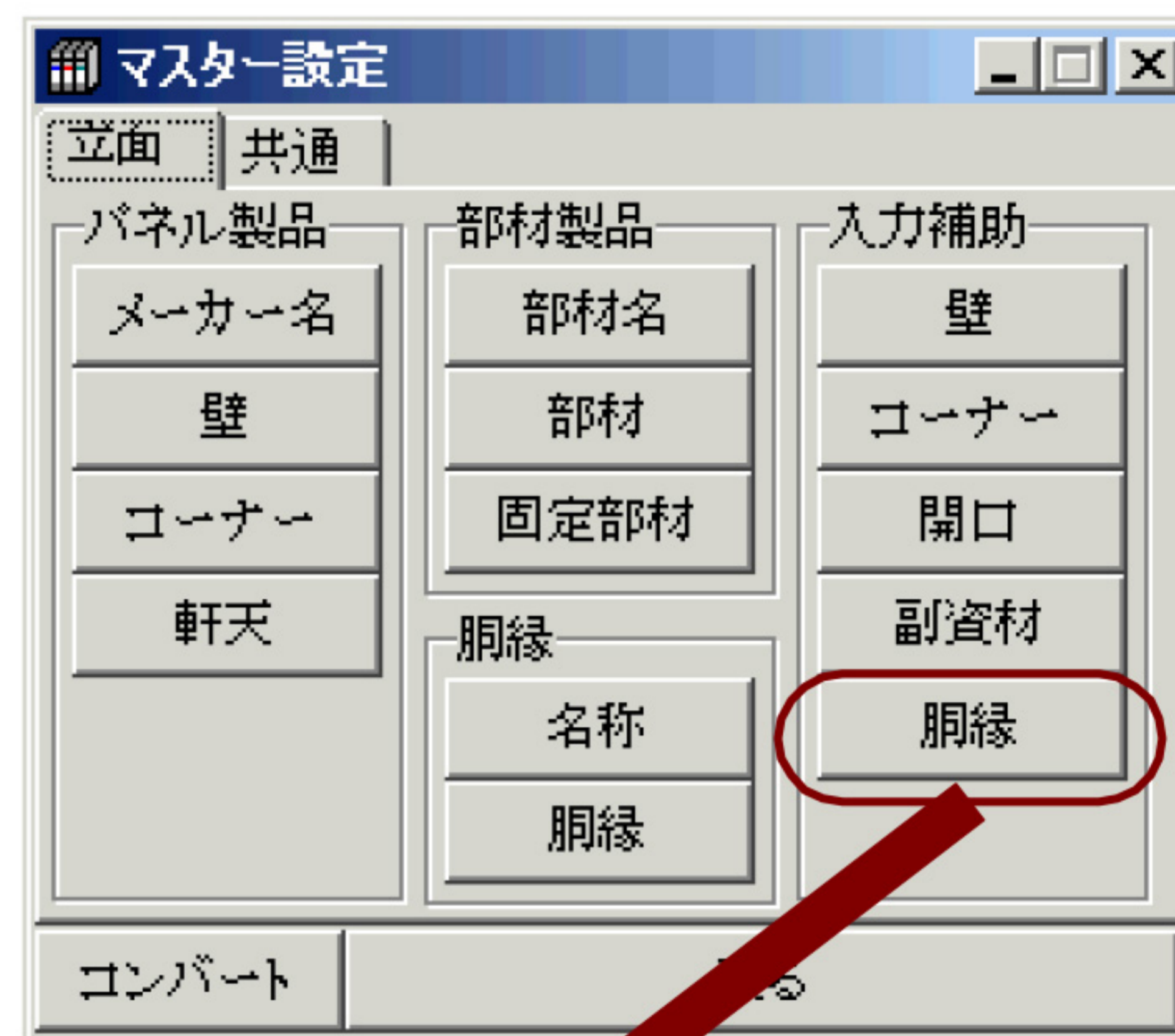
※ 帳票の登録・変更についての詳細は、操作マニュアルの<8-G 共通マスター設定（出力帳票）>をご参照ください。

4

胴縁の入力条件設定

□ 胴縁の自動配置パターンの詳細を設定します。パターン（条件）ごと、部位ごとに配置する胴縁の初期値名称を設定します。配置パターンは最大20通り登録することができます。

1. メインメニューから【マスター】ボタンを選択し、
【立面】タグ・入力補助の【胴縁】ボタンを選択します。
2. 下記のような胴縁設定画面が表示されます。
3. パネル部のジョイント部・ピッチ部などそれぞれの部位ごとに配置胴縁の初期値を登録されている胴縁名称から選択します。



設定名称
胴縁設定の条件名称を入力

配置胴縁—パネル部
パネルのジョイント部・ピッチ部に配置する胴縁名称の初期値設定

配置胴縁—壁領域部
壁領域の上下左右に配置する胴縁名称の初期値設定

配置胴縁—幕板部
幕板部の上下に配置する胴縁名称の初期値設定
※下記の幕板壁設定で設定された壁名称の壁を幕板部として判断

配置胴縁—切欠部
切欠部の上下左右に配置する胴縁名称の初期値設定

幕板壁設定
幕板部として胴縁配置をおこなう壁を登録します。
マスター登録した壁の中から選択

特殊開口設定
特殊開口部として胴縁配置をおこなう開口を登録します。
マスター登録した開口の中から選択

配置胴縁—開口部
開口部の上下左右に配置する胴縁名称の初期値設定

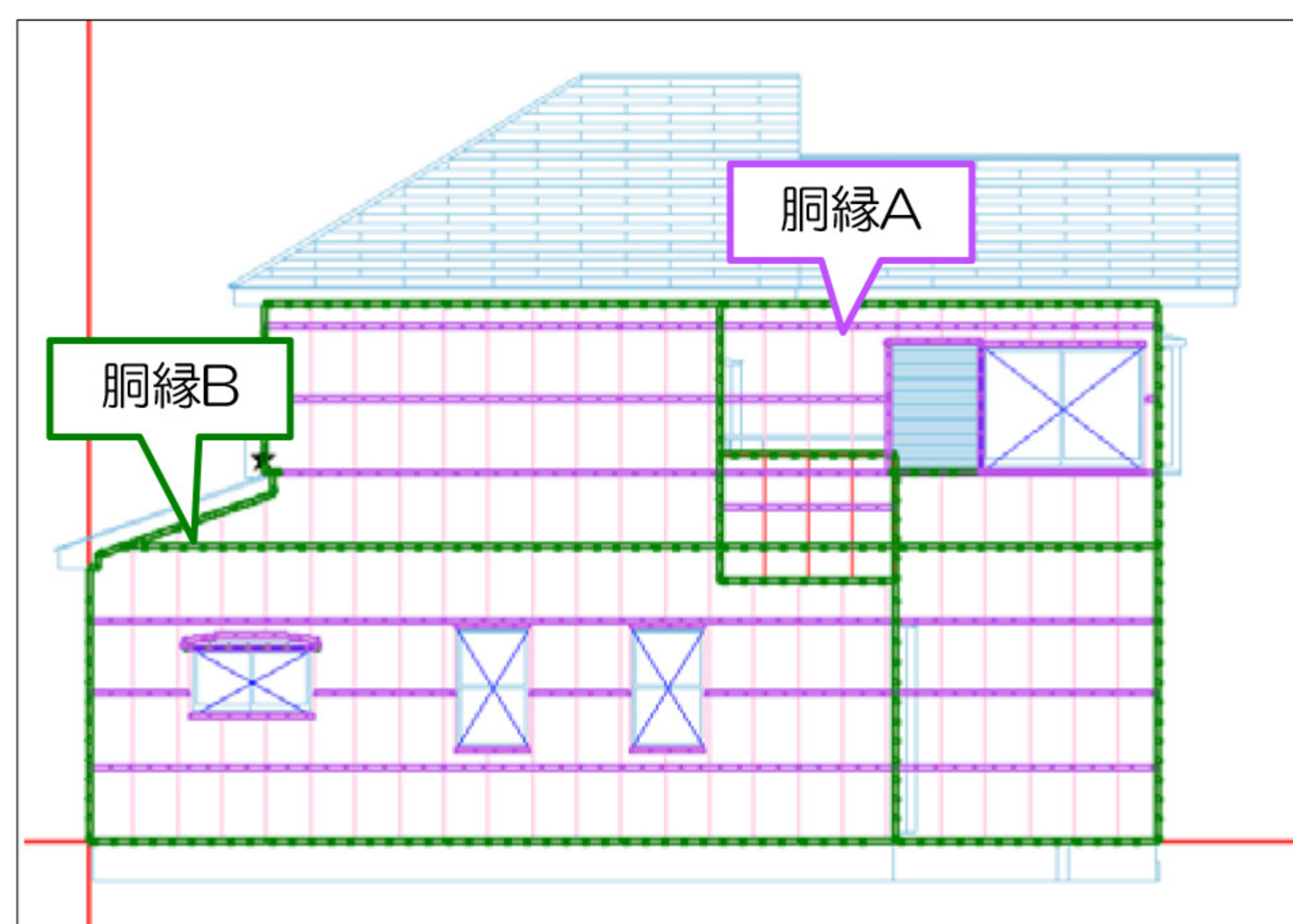
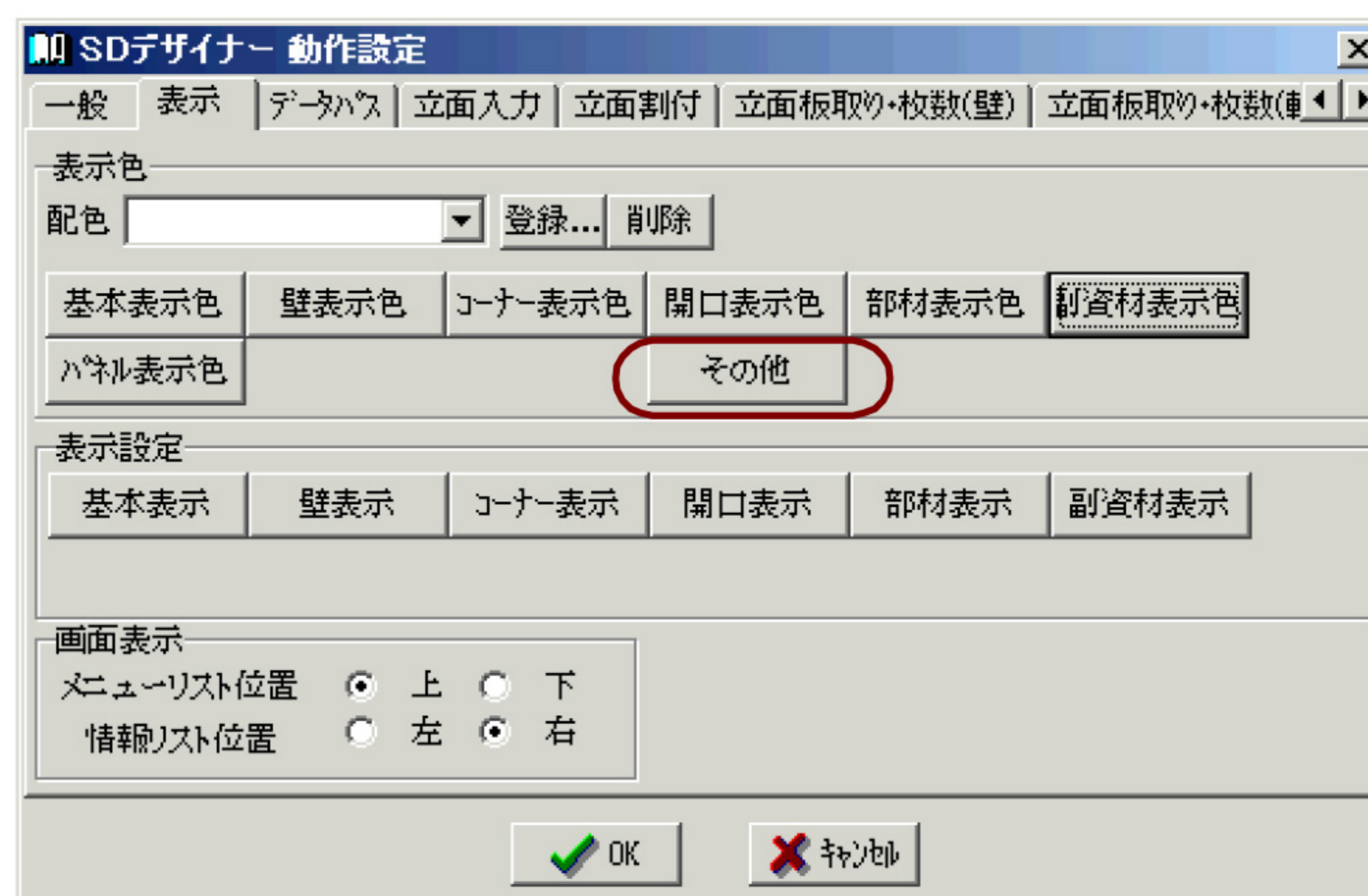
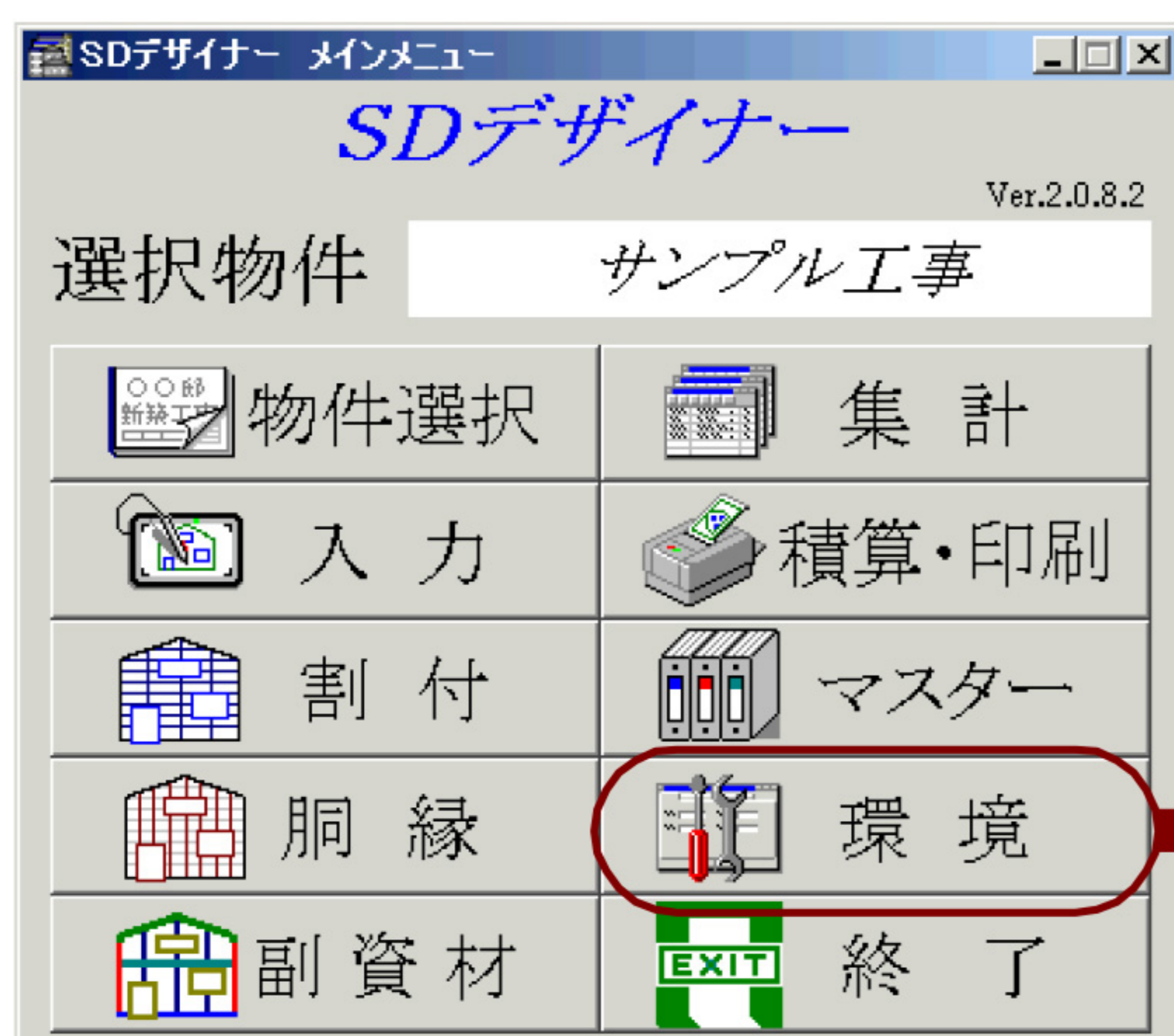
配置胴縁—特殊開口部
特殊開口部の上下左右に配置する胴縁名称の初期値設定
※下記の特殊開口設定で設定された開口名称の開口を特殊開口部として判断

配置胴縁—コーナー部
コーナー（出隅・入隅・木口）部に配置する胴縁名称の初期値設定

※ 胴縁の自動配置設定については、本マニュアルの<P3 胴縁自動配置設定詳細>をご参照ください。

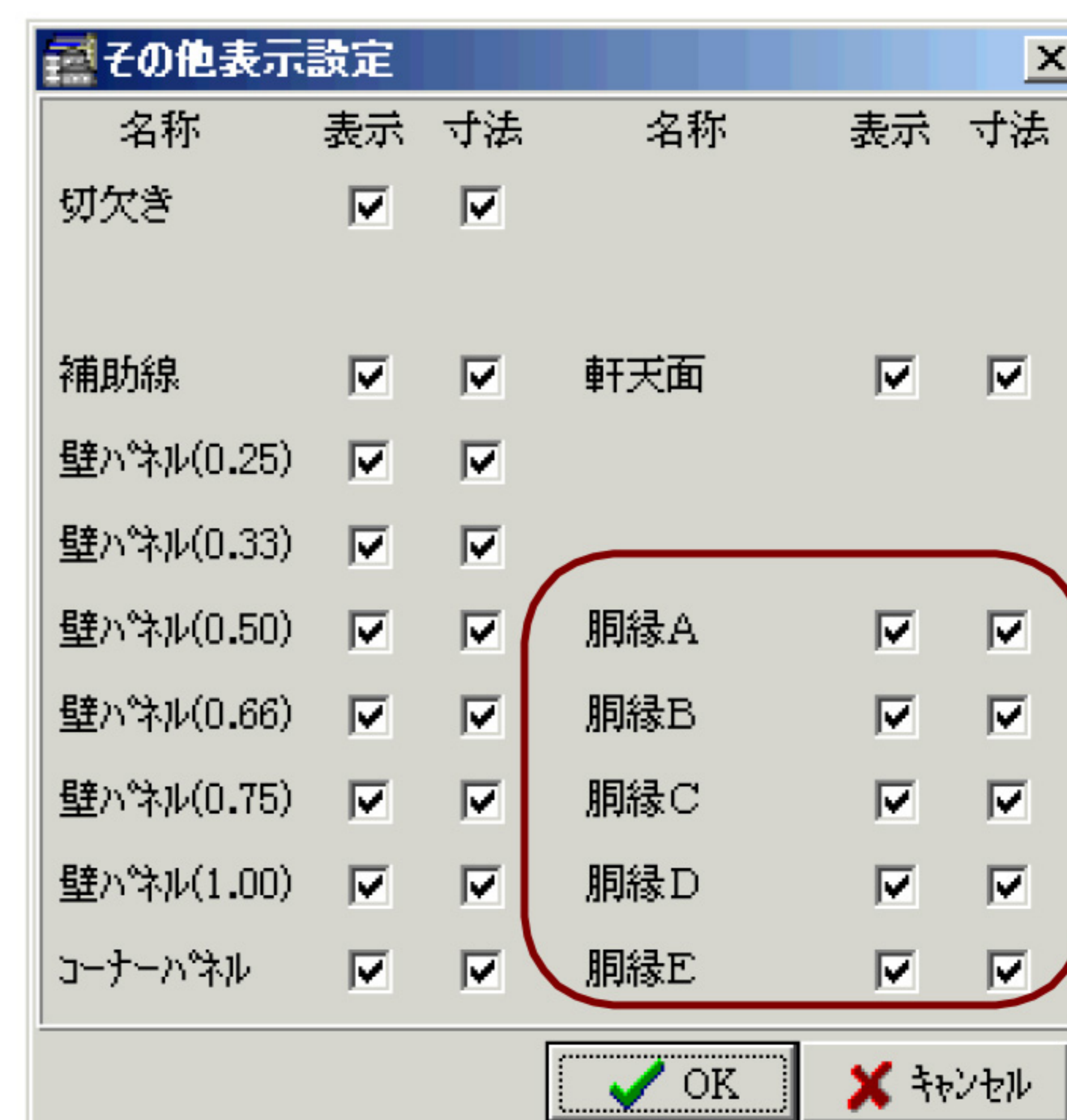
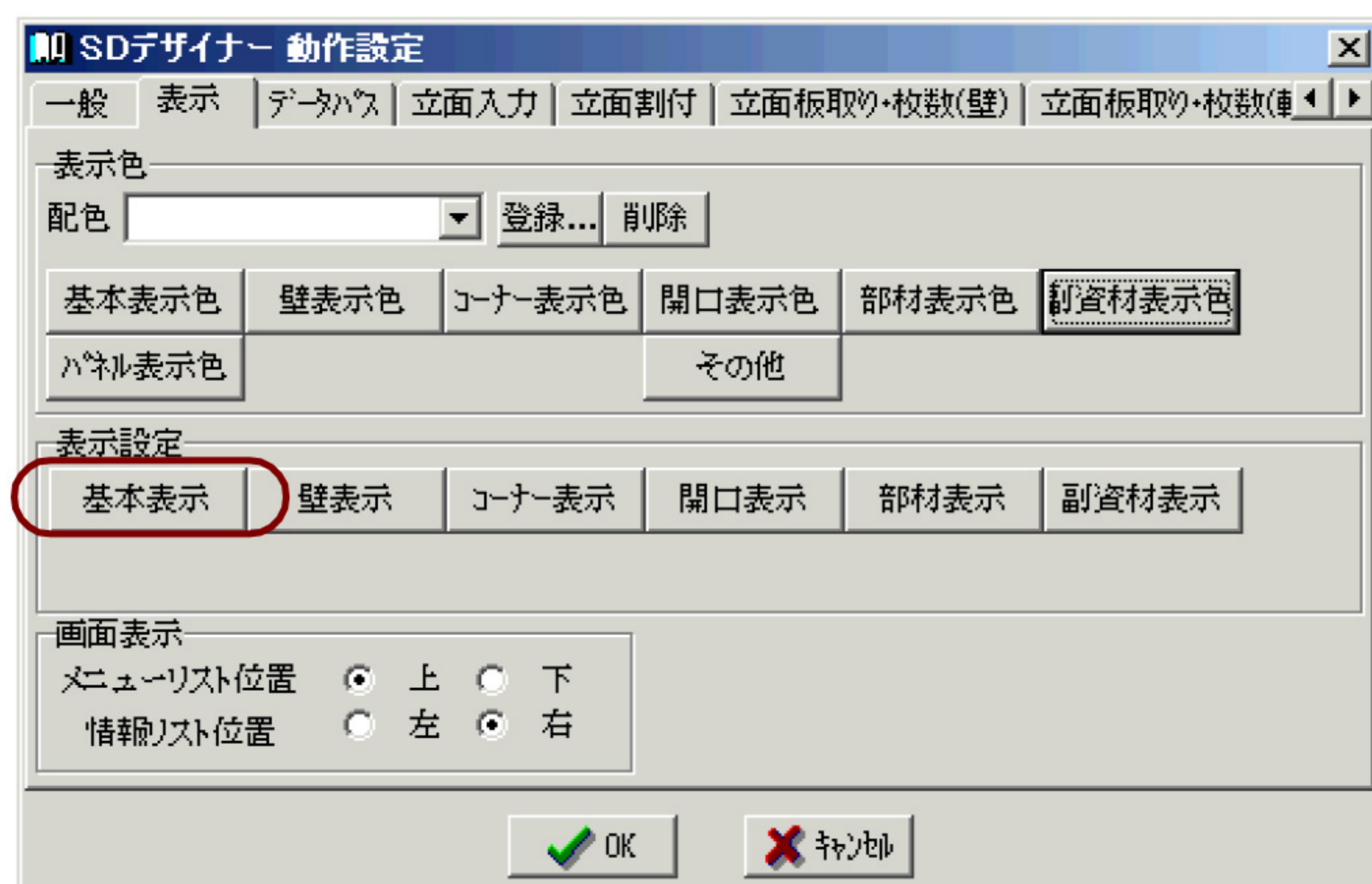
1 胴縁の表示色設定

1. 入力画面での胴縁の色設定を行います。
2. 環境設定画面の【表示】タグを選択します。胴縁の表示色は【表示色—その他】で設定されます。



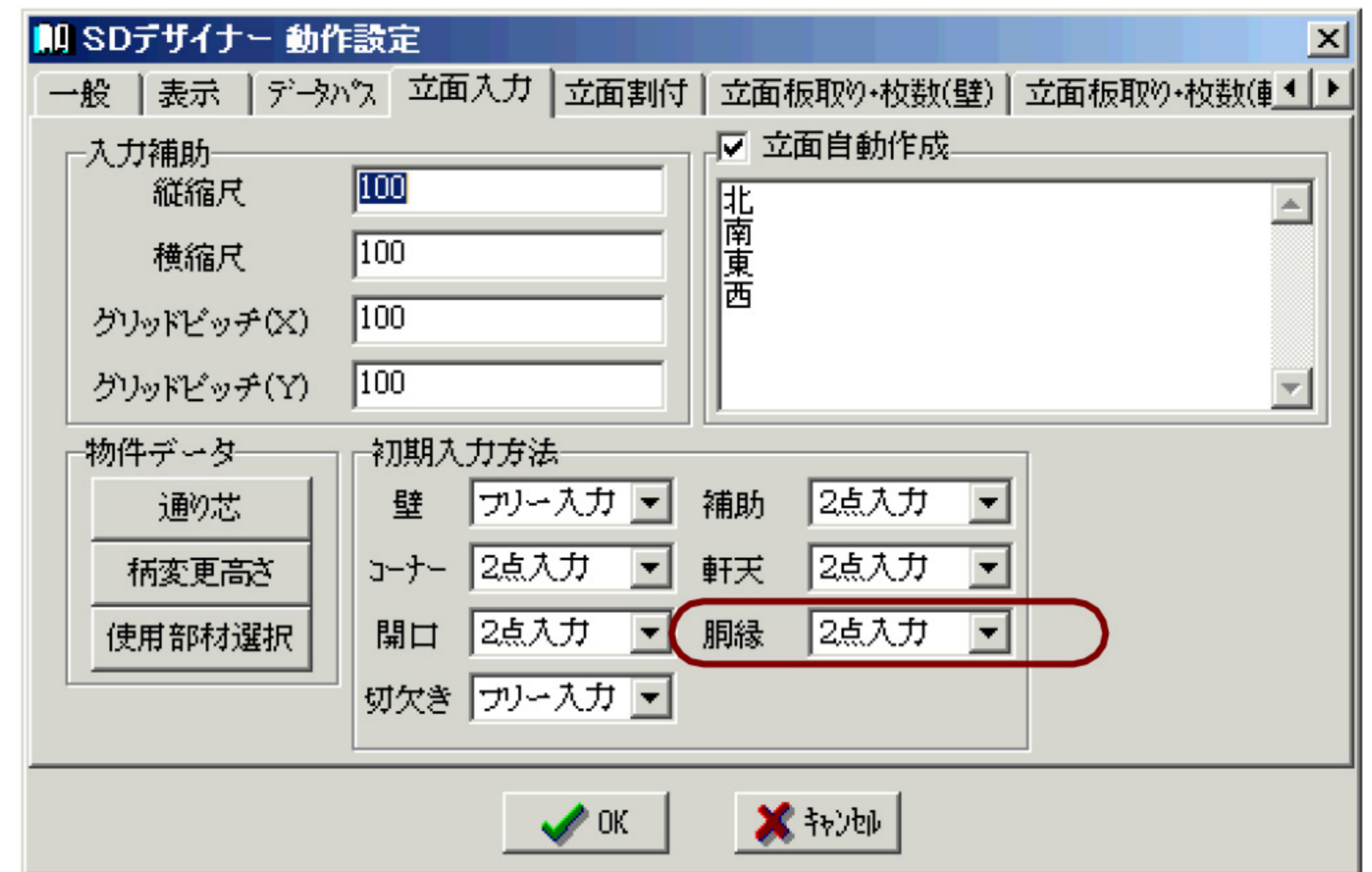
2 胴縁の表示設定

1. 入力画面での胴縁の表示・寸法表示有無の設定を行います。
2. 環境設定画面の【表示】タグを選択し、【表示設定—基本表示】を選択します。



3 胴縁の初期入力方法設定

1. データ入力時の胴縁の設定を行います。
2. 環境設定画面の【立面入力】タブを選択します。
【初期入力方法】で胴縁の初期入力方法を
ライン・1点入力・2点入力から選択します。



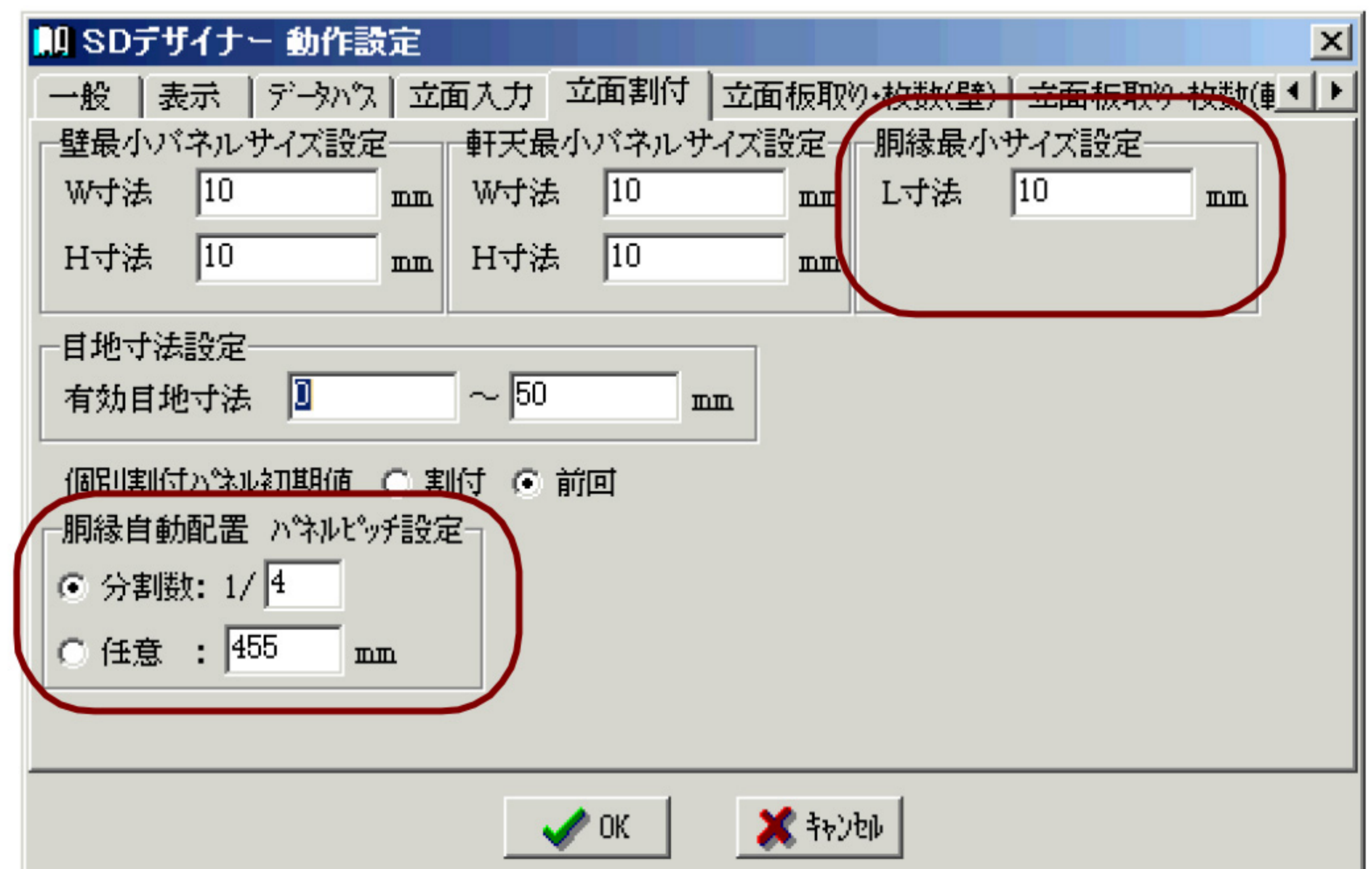
4 胴縁の割付設定

胴縁最小サイズ設定

割付の際にエラーサイズ表示となる胴縁の最小サイズを設定します。

- 環境設定画面の【立面割付】タブを選択し、【立面割付-胴縁最小サイズ設定】で最小の設定をおこないます。

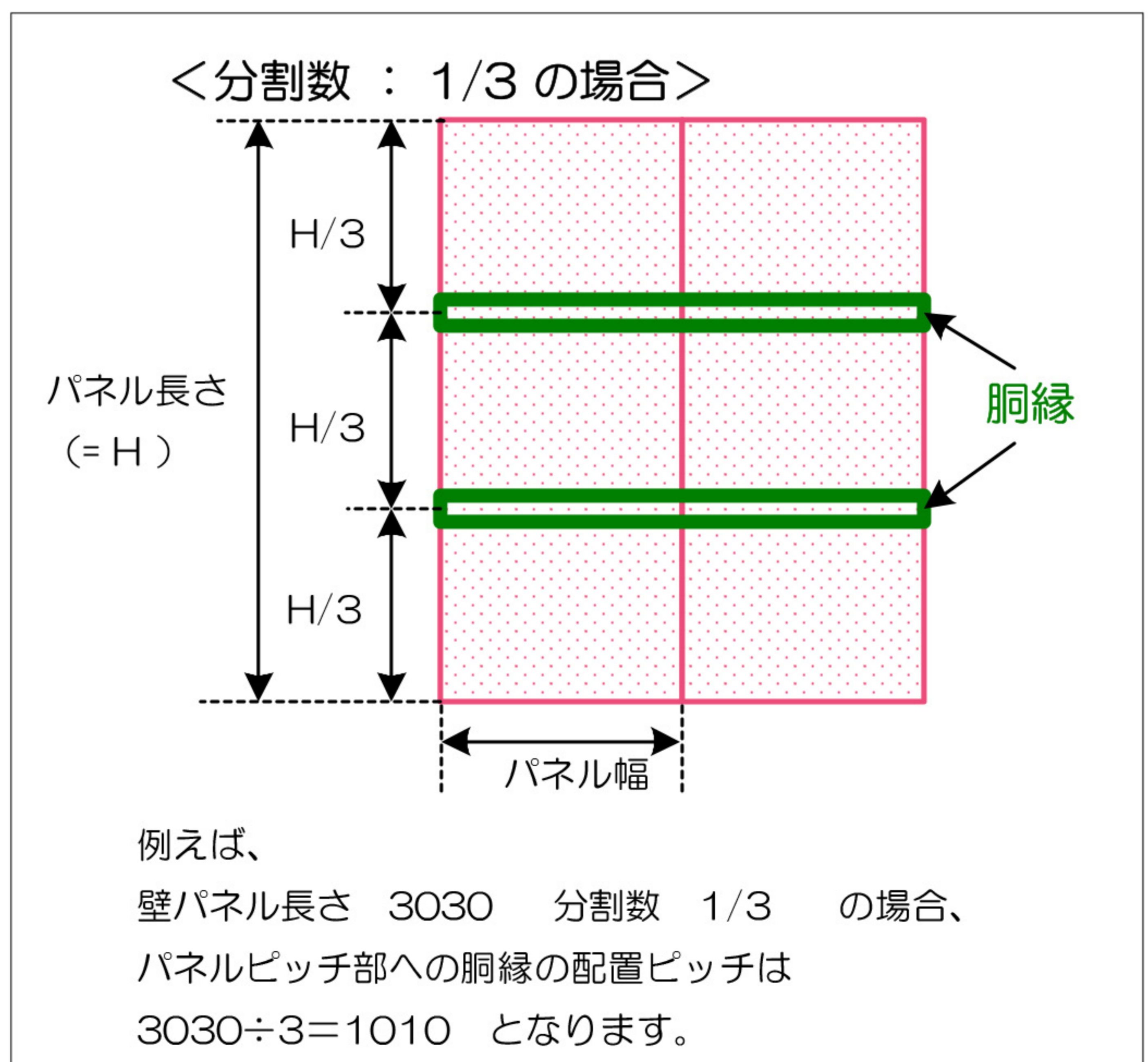
ここで設定したL寸法より割付された胴縁長さが短い場合、エラーサイズとなります。
エラーサイズ胴縁は割付画面で★印が表示されます。



胴縁自動配置 パネルピッチ設定

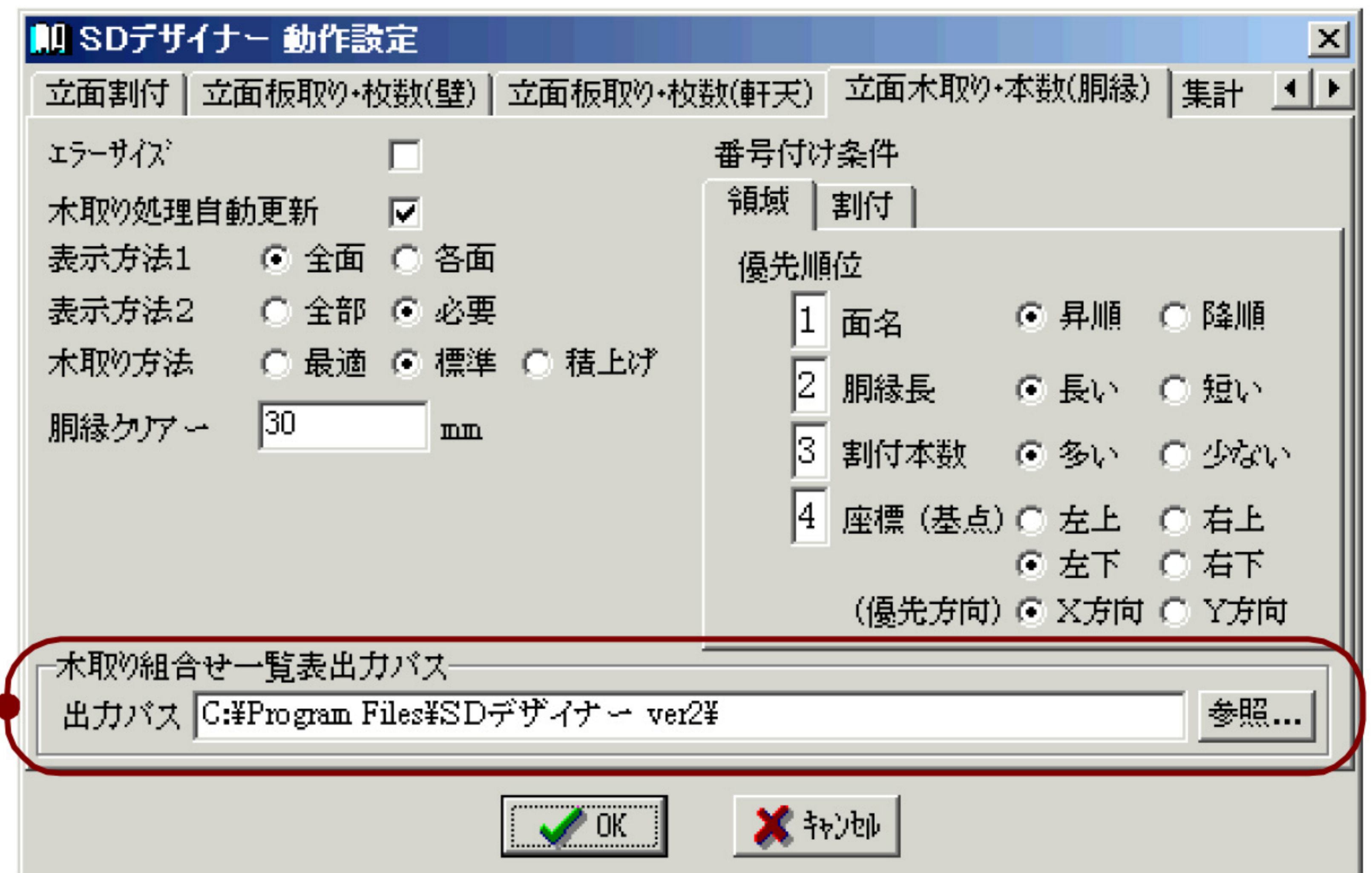
自動配置の際のパネルのピッチ部に配置する胴縁のピッチを設定します。

- 分割数を選択する場合、胴縁を配置する壁パネル製品マスターに登録された[長さ]に対する胴縁配置の割合を入力します。
- 任意を選択する場合、胴縁を配置するピッチ寸法 (mm) を直接入力します。



5 胴縁の木取り・本数設定

1. 胴縁の木取や番号付け条件の設定を行います。
2. 環境設定画面の【立面木取り・本数（胴縁）】タグを選択し、各設定をおこないます。



木取り組み合わせ一覧表出力パス
木取り組み合わせ一覧表の出力先の初期値を設定します。

※ 胴縁の木取や番号付け条件についての詳細は、操作マニュアルの<9-C 立面に関する環境設定>をご参照ください。

SDデザイナー 胴縁オプション Operation Manual

製作発行  株式会社SHF

〒620-0017 京都府福知山市字猪崎小字古黒353番

Tel 0773-23-8117 Fax 0773-23-7730

<http://www.shfweb.com/> E-mail sding@shfweb.com

本製品のプログラム及びマニュアルの複写・転載を禁止します。
本製品の内容は予告無しに変更することがあります。
いかなる原因であっても、データの消滅、破壊などについて弊社は責任を負いません。
予めご了承ください。
本製品の著作権は株式会社システムハウス福知山に属します。

